

加熱型改質アスファルト塗膜防水工法

アスリード工法



日本アスファルト防水工業協同組合

本 部 ■120-0025/東京都足立区千住東2-23-4 (日新工業(株)内) — TEL.03(6806)2666 (代表) FAX.03(6806)2667
関東支部 ■120-0025/東京都足立区千住東2-23-4 (日新工業(株)内) — TEL.03(6806)2666 (代表) FAX.03(6806)2667
中部支部 ■461-0004/名古屋市東区葵3-23-10 (ファーストビルK6F) — TEL.052(933)4761 (代表) FAX.052(933)4766
関西支部 ■541-0058/大阪市中央区南久宝寺町1-7-5 (ロイヤルクイーンビル2F) — TEL.06(6263)7711 (代表) FAX.06(6263)7715
九州支部 ■812-0018/福岡市博多区住吉4-3-2 (博多エイトビル3F) — TEL.092(451)1095 (代表) FAX.092(451)1097
北海道支部 ■064-0809 札幌市中央区南九条西3-2-12 (札幌KSビル3F) — TEL.011(215)1034 (代表) FAX.011(215)1035

- 当カタログのデータは全て性能値であり保証値ではありません。
- カタログに掲載してある製品の色は実際のものとは印刷インキの再現上、多少異なる場合があります。
- 材料、仕様は予告なく変更する場合があります。
- 製品の保管及び取扱いについては、SDSをご参照の上、ご使用ください。

防水のことがわかるニッシン・オフィシャルサイト <https://www.nisshinkogyo.co.jp/>



総合防水材料メーカー

日新工業株式会社

☎0120-86-2424

■本社/営業統括部 〒120-0025 東京都足立区千住東2-23-4TEL.(03)3882-2571
■関 東 TEL.(03)3882-2641 ■九 州 TEL.(092)451-1095 ■広 島 TEL.(082)541-5033
■大 阪 TEL.(06)6263-7711 ■札 幌 TEL.(011)215-1034 ■横 浜 TEL.(045)316-7885
■名 古 屋 TEL.(052)933-4761 ■仙 台 TEL.(022)393-7209 ■工 場 埼 玉・山 形

Jul. 2024-2000 Vol.1-2 TP

日本アスファルト防水工業協同組合

国土交通省東計第240号認可

建築防水の原点であるアスファルト防水熱工法が新たな進化を遂げました。
アスリード工法はアスファルト防水の明日を率いる、革新的な防水工法です。

アスリード工法とは

アスリード工法は塗膜防水材に匹敵する塗膜物性のアスリードコート、従来のルーフィングよりも大幅に高強度・高伸長であるアスリードルーフを組み合わせた新たなアスファルト防水工法です。

熱アスファルト防水の信頼性・耐久性を保持しながら、大幅な施工省力化を実現した工法です。

アスリードコート

熱工法に使用する防水工事に用改質アスファルトでありながら、塗膜防水に匹敵する物性を有した加熱型高耐久改質アスファルト塗膜防水材です。

アスリードルーフ

厚さ1.7mmで高伸長・高強度を実現した改質アスファルトルーフィングです。

アスファインルーフA

表面を高耐候特殊フィルム仕上げとした熱工法用の露出改質アスファルトルーフィングです。表面の凹凸がないため、意匠性に優れています。

Contents

アスリードコート	4
アスリードルーフ	4
納まりの向上	5
省力化(工期短縮)	6
想定耐用年数の算出方法	7
アスファインルーフA	8
仕様記号について	9
仕様一覧	9
防水仕様	10
仕上オプション	22
注意事項	23
変更可能な製品	23
材料一覧	24
技術資料	36
維持管理	38

信頼性の高い熱工法

- 実績のあるアスファルト防水熱工法による信頼性。

施工省力化

- 単層保護仕様や立上り塗膜工法の採用。
- 端末はビス穴を開けることなく塗膜+メッシュ納めが可能。

アスリードコート

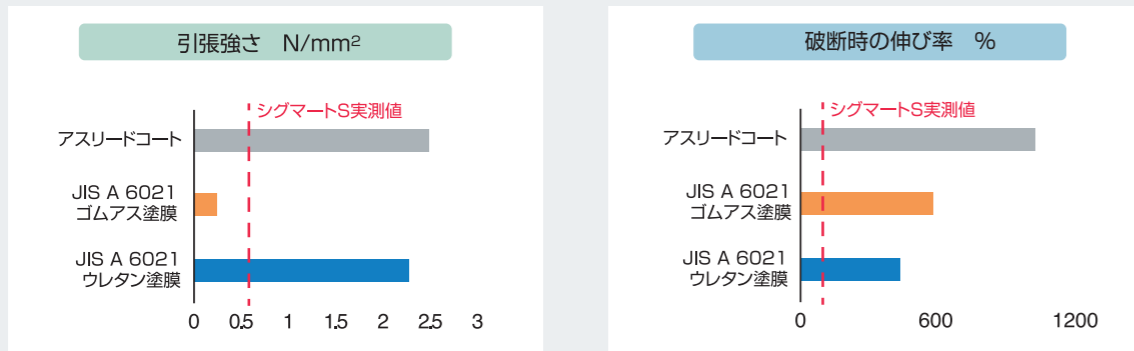
流し張り可能な防水工用改質アスファルトでありながら、ウレタン塗膜防水材に匹敵する物性を有する加熱型高耐久改質アスファルト塗膜防水材です。
防水材として歴史の長いアスファルトの耐久性を引き継ぎながら、塗膜防水材としての高い強度と伸びを付与した次世代の改質アスファルトです。



施工温度	220~240℃ (立上りをニチロンメッシュに変更する場合は、200~220℃)
規格	10 kg/袋

※溶融上限260℃

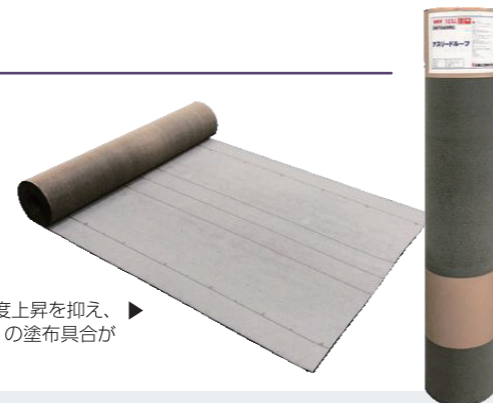
JIS A 6021 ゴムアスファルト・ウレタン系塗膜防水材(各規格値)、一般3種防水工用アスファルト(シグマートS)との性能比較は下表の通りです。



ウレタン塗膜は「ウレタンゴム系高伸長形(旧1類)」の規格値「引張強さ」「破断時の伸び率」共に、その他製品と比較して高い性能を有しています。

アスリードルーフ

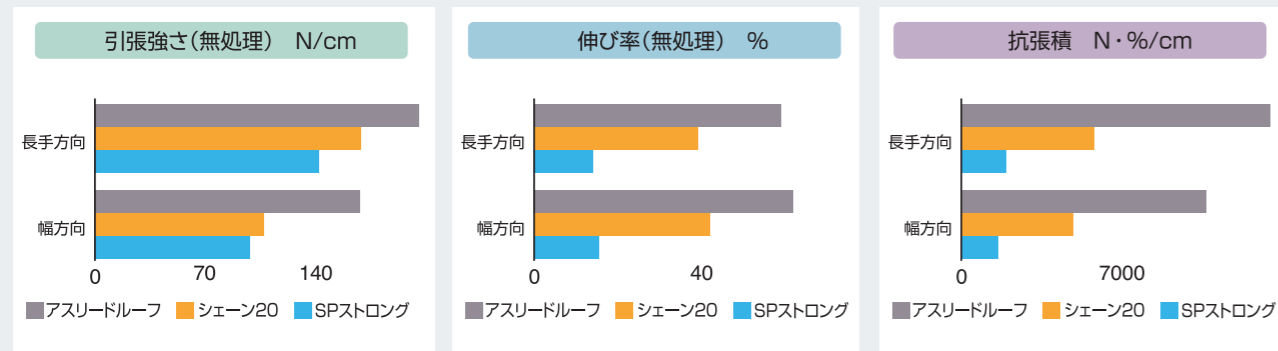
高伸長・高強度を実現した高機能改質アスファルトルーフィングです。
従来のストレッチルーフィングや改質アスファルトルーフィングに比べ、同じ厚みでありながら高い強度と伸び率を兼ね備え、アスリードコートの品質を最大限に引き出します。



日光による表面の温度上昇を抑え、かつアスリードコートの塗布具合が確認しやすい白色印刷

規格	1m×16m、30 kg/巻
	t=1.7mm

JIS A 6013 改質アスファルトルーフィング(シェーン20)、JIS A 6022 ストレッチルーフィング(SPストロング)との性能比較は下表の通りです。

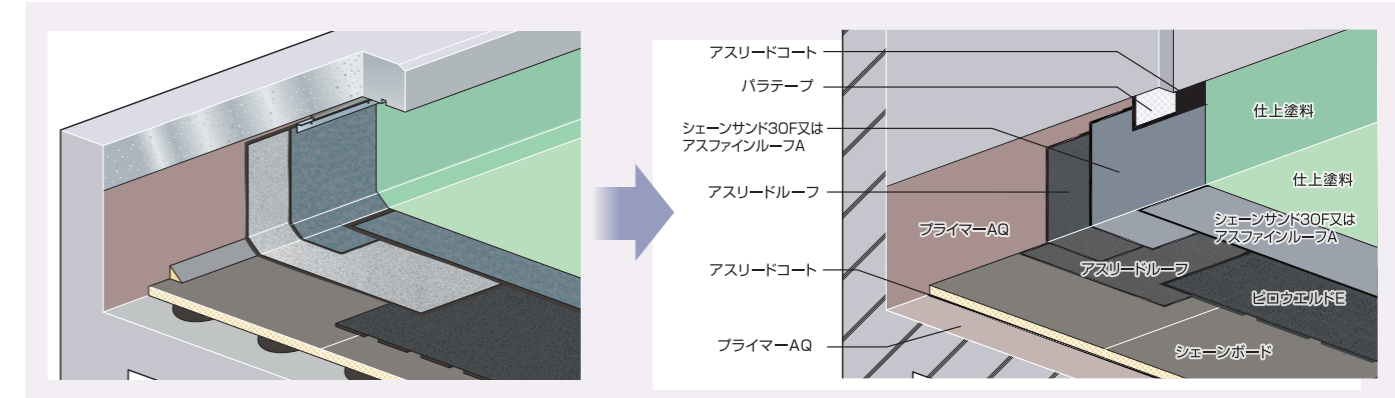


JIS A 6022 ストレッチルーフィングと比較して、「引張強さ」1.6倍程度、「伸び率」4.5倍程度、「抗張積」7倍程度の性能を有しています。

納まりの向上

端末処理

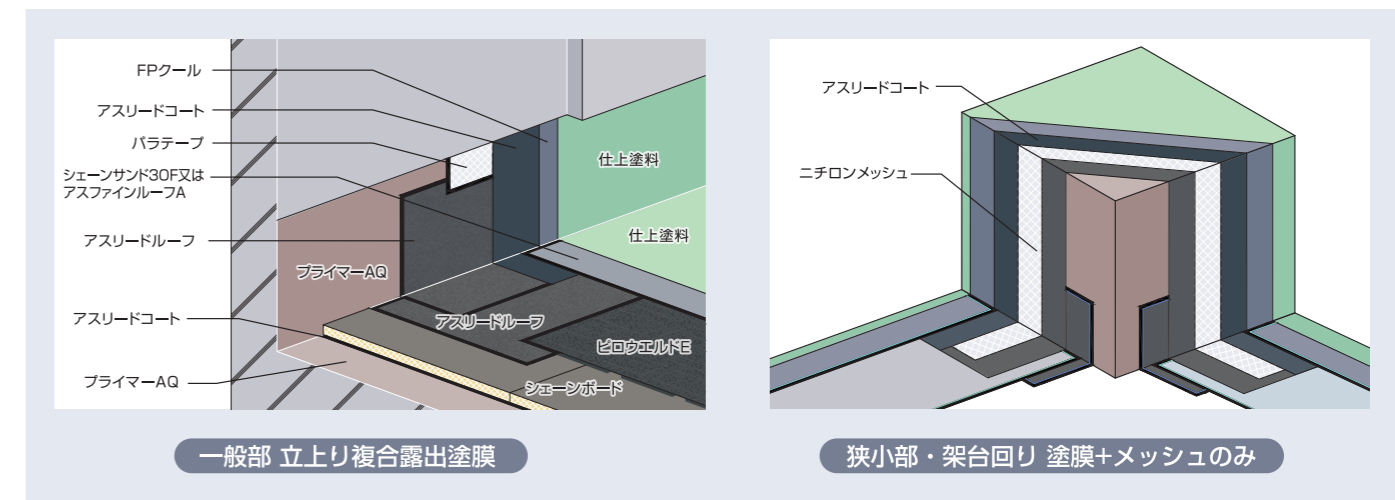
立上り端末処理方法は新たに「アスリードコート + 補強布」となる塗膜処理を採用し、立上りや曲線部の水密性が向上しました。



アスリードコートの塗膜としての高い物性や耐久性により、従来の「押え金物+シール材処理」同等以上の耐久性・水密性が確保されます。また、アゴの出を少なく設計することもでき、設計の自由度を上げることが可能となります。

立上り露出塗膜工法

従来の露出アスファルト防水は、防水層保護のため砂付きルーフィングを最上層に張る必要がありますが、近年の複雑化した屋根の形状や架台回りにおいて、砂付きルーフィングで納めきれないような立上りが増えていきます。
そこで、塗膜防水材であるアスリードコートに専用の保護塗料を選定し、従来の砂付きルーフィング同等以上の耐候性・耐久性を確保させた、新しい露出塗膜仕上げを採用しました。塗膜工法であるため、ルーフィングでは高い技量を要する架台回りなどの複雑部位の施工が容易となり、高い水密性を確保できます。また、通常の立上りに関してもアスリードルーフ上にアスリードコートを塗布して仕上げる、施工性に優れた露出塗膜工法を採用しました。



※メッシュ併用の立上り塗膜仕様のみ増張りが必要

省力化（工期短縮）

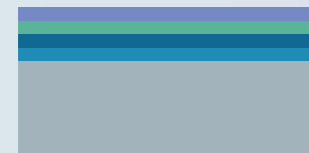
従来のアスファルト防水は4枚程度のルーフィングに合計6kg/m²程度の防水工用アスファルトが必要ですが、日本アス防水仕様では2枚のルーフィングに合計2.7kg/m²の防水工用アスファルトと省力化しています。

アスリッド工法ではさらに削減され、1枚のルーフィングに合計2.7kg/m²の防水工用アスファルトと大幅な施工省力化を実現しました。また、塗膜防水材（アスリッドコート）2層＋改質アスファルトルーフィング（アスリッドルーフ）1層の計3層となる構成で、熱アスファルト防水の信頼性・耐久性を保持しています。

工程	公共建築工事標準仕様 A-1	ピロウエルド新熱工法 FP-2	アスリッド工法 FAL-1
1	アスファルトプライマー 0.2kg/m ²	プライマーAQ 0.2kg/m ²	プライマーAQ 0.2kg/m ²
2	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り 1.0kg/m ²	ピロウエルドE	アスリッドルーフ アスリッドコート流し張り 1.2kg/m ²
3	SPストロング アスファルト流し張り 1.0kg/m ²	SPストロング シグマート流し張り 1.2kg/m ²	アスリッドコートはけ塗り 1.5kg/m ²
4	SPストロング アスファルト流し張り 1.0kg/m ²	シグマートはけ塗り 1.5kg/m ²	—
5	アスファルトルーフィング1500 アスファルト流し張り 1.0kg/m ²	—	—
6	アスファルトはけ塗り 1.0kg/m ²	—	—
7	アスファルトはけ塗り 1.0kg/m ²	—	—

ルーフィングの使用量

公共建築工事標準仕様 A-1
(4枚のルーフィング)



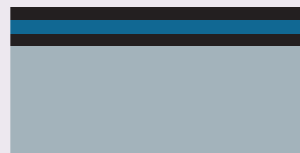
一般的なルーフィングを積層して使用
例) 公共建築工事標準仕様 A-1

ピロウエルド新熱工法 FP-2
(2枚のルーフィング)



強度の強いルーフィングを使用
例) ピロウエルド新熱工法 FP-2

アスリッド工法 FAL-1
(1枚のルーフィング＋塗膜複合)



アスリッドルーフ＋アスリッドコート（塗膜）



ルーフィング
約50%削減



ルーフィング
約50%削減



約75%
削減
(標準仕様比)

想定耐用年数の算出方法

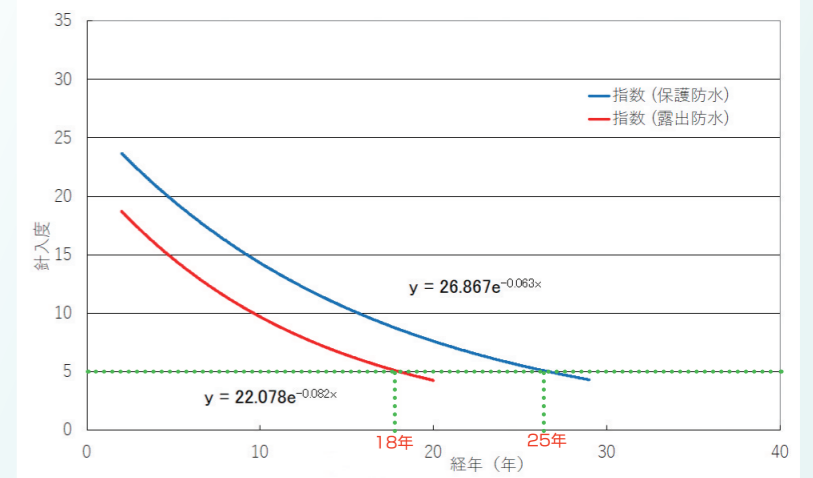
日本アス仕様の想定耐用年数は、総合技術開発プロジェクト「建築物の耐久性向上の技術の開発」（通称：耐久性総プロ）の考え方を基に、当組合において過去に実施した旧防水層の劣化診断により測定された数値から計算しております。

■ 近似式の算出

劣化診断により測定された数値を基に「露出防水」と「保護防水」に分けて近似式を算出。

■ 針入度による評価

防水層の劣化指標である「針入度5」となる年数を算出。



∴上記により「標準耐用年数」を

露出防水：18年

保護防水：25年 と設定

標準耐用年数(Ys)を基準として、総プロを参考に独自係数を掛けたものを想定耐用年数(Y)としました。

$$Y = Y_s \times s \times a \times b \times c \times D \times M \times R + Su$$

Y = 想定耐用年数

Ys = 標準耐用年数 (露出工法 Ys = 18年 保護工法 Ys = 25年)

s : 工法の選択係数 1.0～1.2 (標準1.0)

a : 設計係数 0.5～1.3 (標準1.0)

b : 施工係数 0.7～1.2 (標準1.0)

c : 気象係数 0.8～1.0 (一般季1.0)

D : 劣化外力係数 露出断熱工法: 0.8 保護断熱工法: 1.2

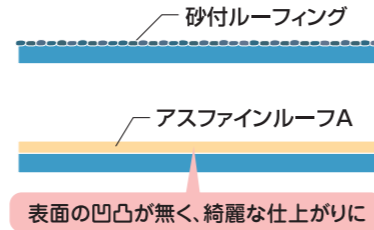
M : 維持保全係数 0.7～1.0 (標準1.0)

R : 仕様係数 (各仕様を様々な角度から評価した係数)

Su : 仕上塗料や工法による加算年数

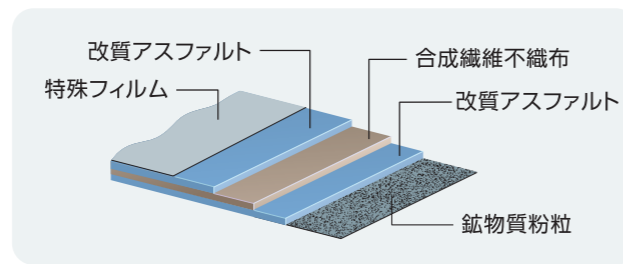
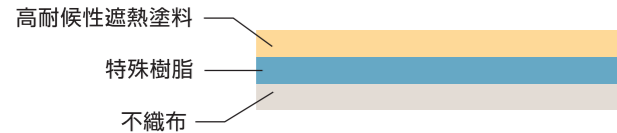
アスファインルーファ

高耐久特殊フィルムが表面に構成された、熱工法にて施工可能な露出用改質アスファルトルーフィングです。
従来の砂付ルーフィングに比べて表面の凹凸がないため、大幅に意匠性が向上します。



特殊フィルムとは？

耐候性に優れた特殊樹脂を不織布にコーティングし、さらに高耐候性遮熱塗料を塗布(グラビア加工)した高耐候性フィルムです。

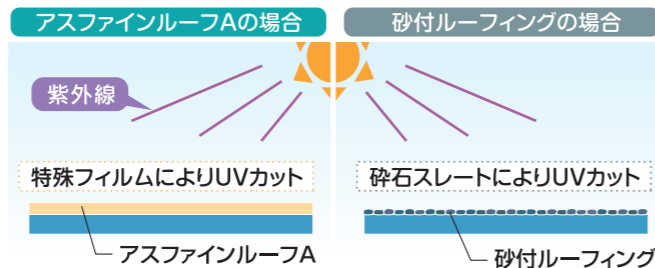
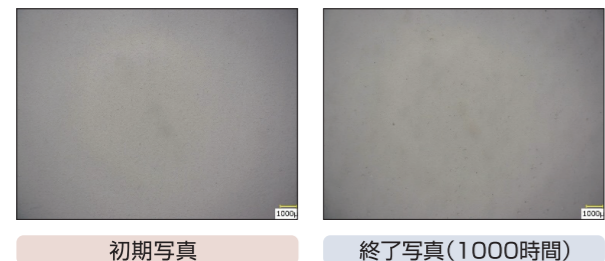


特殊フィルムによる5つのメリット

- 1 低汚染** | フィルム仕上げとすることで、汚泥や花粉などの付着も少なく綺麗な仕上がりとります。
- 2 施工環境の向上** | フィルム表層の遮熱塗料の効果で、表面温度の上昇を抑制し、施工環境が向上します。また、フィルム仕上げとすることで仕上塗料の乾燥時間が短くなります。
- 3 ルーフィングの軽量化** | 砂付ルーフィングをフィルムルーフィングとすることで、砂の重量がないため、約30%軽くなります。
- 4 仕上塗料の塗布量を軽減** | 表面をフラットなフィルム仕上げとすることで、40%塗布量が軽減します。
- 5 工具の消耗を抑制** | 表面をフラットなフィルム仕上げとすることで、工具(カッター、ウールローラー、転圧ローラー等)の消耗が大幅に抑制可能です。

メタルウェザーによる促進耐候性試験

アスファインルーファは、防水層表面を紫外線に強い特殊フィルムとすることにより、防水層を紫外線から守る効果があります。写真は、サンシャインウェザーメーターの10倍以上の紫外線を照射する、メタルウェザー試験による結果です。大きな外観上の変化がなく、紫外線に対する耐候性が良好であることが確認できます。



メタルウェザー試験の目的と概要

目的 紫外線(UV)は防水製品を劣化させる大きな要因です。紫外線照射試験により、経年後の製品の状態を確認するために行います。

概要 強い紫外線光源をもつメタルハライドランプを製品に継続照射することで耐候性の確認を行うことが可能です。

仕様記号について

仕様記号の見方



① 工法

露出仕様	SAL(標準) SALE(高耐久)
保護仕様	FAL(単層密着) FALM(複層密着) FALP(複層絶縁)
屋内仕様	RAL
改修仕様	SALR

② 断熱の有無

非断熱	無し
断熱(防湿層なし)	I
断熱(防湿層あり)	M

種類

③ 施工部位

平場	無し
立上り	V
立上り1層目メッシュ	VM
立上り塗膜併用露出	CV
立上り露出塗膜	CVM

④ 仕上材

④ 仕上材

露出工法の場合

工法名称	露出
フレノカラー遮熱	NZ
サーモロックカラーMB	MB
FPクール	FP
ハイクール	H
ロココート	R
-	-

保護工法の場合

工法名称	保護
保護コンクリート	C
アースキーパーG	G
ピロブロック	B
トップタイト	T
PFシステム	PF
カナート	CT

仕様一覧

仕上	断熱材有無	仕様記号	耐用年数			備考
			一般塗料	ハイクール	保護	
露出	非断熱	SAL-2	33	34	-	2層・表面砂付
		SAL-3	38	39	-	2層・表面フィルム
	断熱	SALI-2	27	29	-	2層・表面砂付
		SALI-3	32	34	-	2層・表面フィルム
	断熱+防湿	SALM-2	27	29	-	2層・表面砂付
		SALM-3	32	34	-	2層・表面フィルム
	非断熱	SALE-2	-	55	-	3層・表面砂付(高耐久)
		SALE-3	-	60	-	3層・表面フィルム(高耐久)
	断熱	SALEI-2	-	45	-	3層・表面砂付(高耐久)
		SALEI-3	-	50	-	3層・表面フィルム(高耐久)
	断熱+防湿	SALEM-2	-	45	-	3層・表面砂付(高耐久)
		SALEM-3	-	50	-	3層・表面フィルム(高耐久)
保護	非断熱	FAL-1	-	-	30	単層・密着
	断熱	FALI-1	-	-	35	単層・密着
	非断熱	FALM-22	-	-	55	2層・密着(高耐久)
	断熱	FALMI-22	-	-	65	2層・密着(高耐久)
	非断熱	FALP-22	-	-	55	2層・絶縁(高耐久)
	断熱	FALPI-22	-	-	65	2層・絶縁(高耐久)
	非断熱	FAL-11	-	-	80	3層・密着(高耐久)
	断熱	FALI-11	-	-	95	3層・密着(高耐久)
屋内	非断熱	RAL-100	-	-	-	単層・密着
改修露出	非断熱	SALR-3	15	16	-	単層・表面フィルム

露出仕様

適用下地 □ RC □ PC □ ALC

SAL-2

非断熱

想定耐用年数 33年
適用勾配 1/50~1/20
重量 7.5kg

工程	平 場		立上り SAL-2V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	ピロウエルDE		アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	シェーンサンド30F アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	シェーンサンド30F アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
4	仕上塗料		仕上塗料	

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

SAL-3

非断熱

想定耐用年数 38年
適用勾配 1/50~1/20
重量 7.1kg

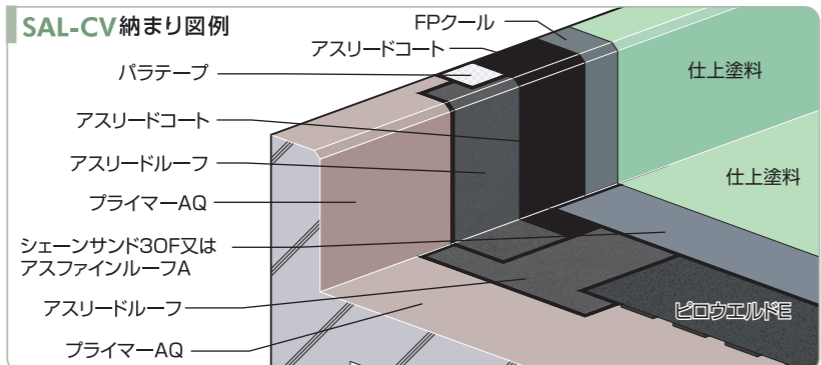
工程	平 場		立上り SAL-3V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	ピロウエルDE		アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスファインルーFA アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	アスファインルーFA アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
4	仕上塗料		仕上塗料	

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

共通立上りオプション

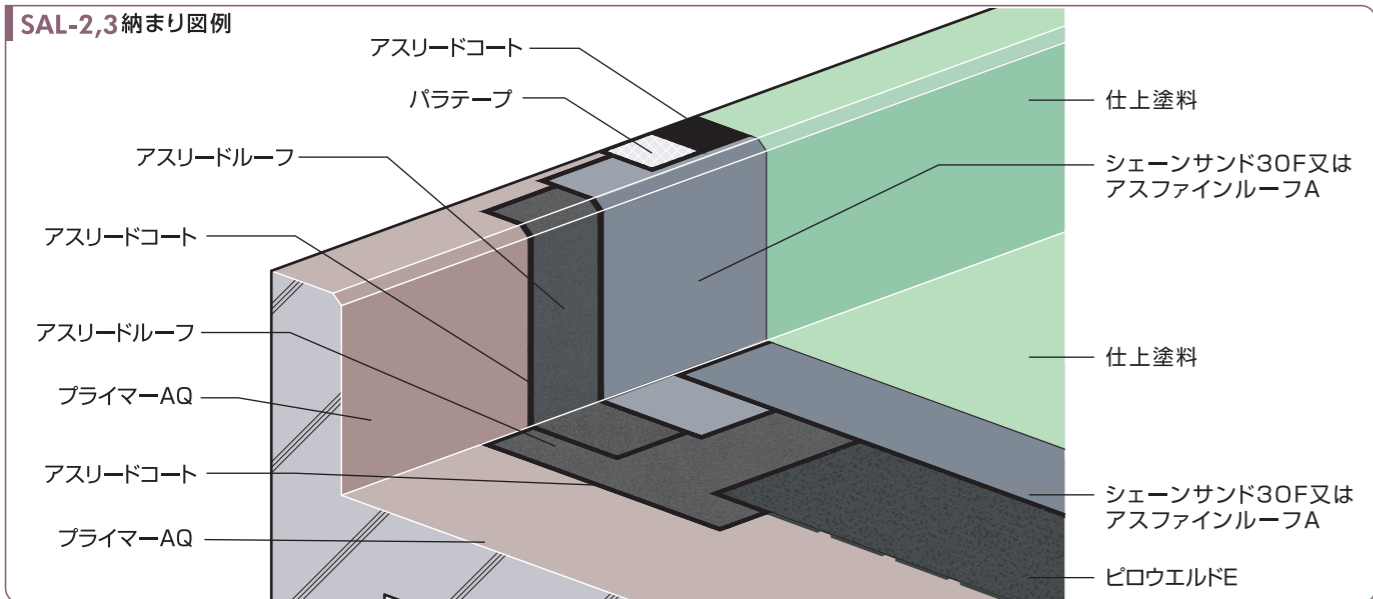
工程	SAL-CV	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²
2	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²
4	FPクール	0.3~0.4kg/m ²
5	仕上塗料	

SAL-CV納まり図例



※工程2~3は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

SAL-2,3納まり図例



露出断熱仕様

適用下地 □ RC □ PC □ ALC

SALI-2

断熱 防湿層無し

想定耐用年数 27年
適用勾配 1/50~1/20
重量 10.6kg

工程	平 場		立上り SAL-2V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	シェーンボード アスリッドコート	1.5kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	ピロウエルDE		シェーンサンド30F アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
4	シェーンサンド30F アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	仕上塗料	
5	仕上塗料		—	

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

SALI-3

断熱 防湿層無し

想定耐用年数 32年
適用勾配 1/50~1/20
重量 10.1kg

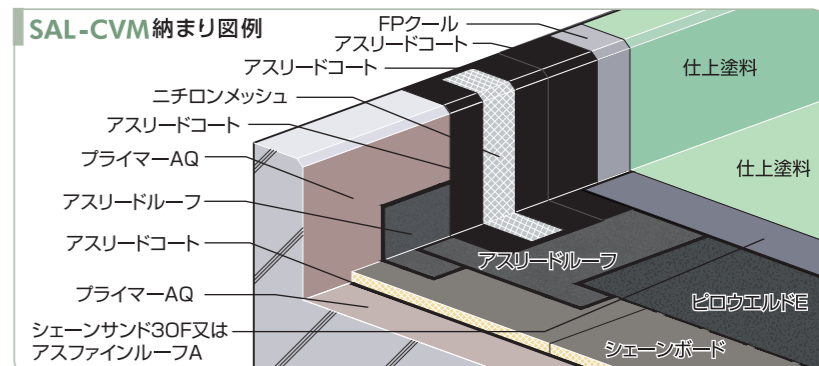
工程	平 場		立上り SAL-3V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	シェーンボード アスリッドコート	1.5kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	ピロウエルDE		アスファインルーFA アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
4	アスファインルーFA アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	仕上塗料	
5	仕上塗料		—	

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

共通立上りオプション

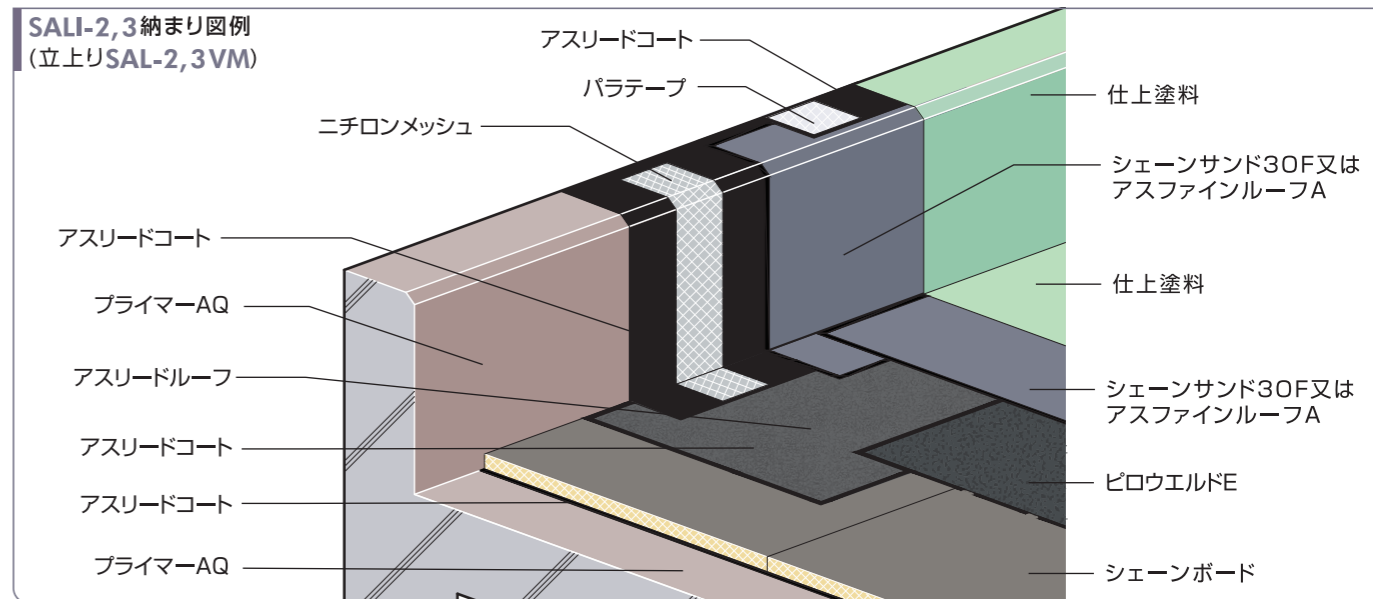
工程	SAL-CV	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²
2	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²
4	FPクール	0.3~0.4kg/m ²
5	仕上塗料	

SAL-CVM納まり図例



※工程2~3は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

SALI-2,3納まり図例
(立上りSAL-2,3VM)



注意事項・変更可能な製品 詳細はp.23をご参照ください。

露出断熱仕様

適用下地 □ RC □ PC □ ALC

SALM-2

断熱 防湿層有り

想定耐用年数 27年
適用勾配 1/50~1/20
重量 12.1kg

工程	平場	立上り SAL-2V
1	プライマー AQ 0.2kg/m ²	プライマーAQ 0.2kg/m ²
2	カスタムM	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け 1.2kg/m ²
3	シェーンボード アスリッドコート 1.5kg/m ²	シェーンサンド30F アスリッドコート張付け 1.2kg/m ²
4	ピロウエルドE	仕上塗料
5	シェーンサンド30F アスリッドコート流し張り 1.2kg/m ²	—
6	仕上塗料	—

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

SALM-3

断熱 防湿層有り

想定耐用年数 32年
適用勾配 1/50~1/20
重量 11.6kg

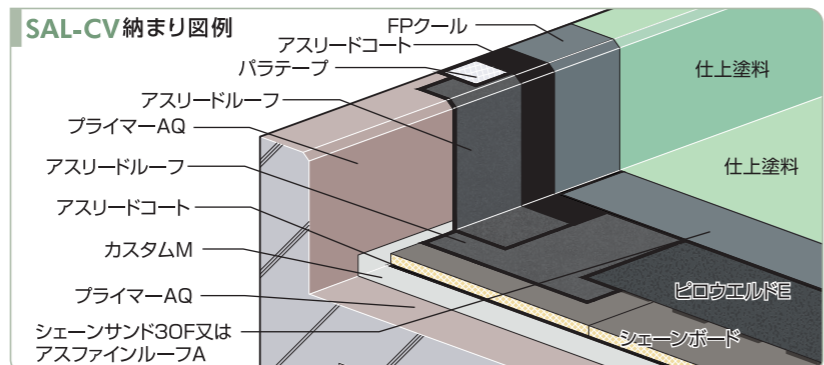
工程	平場	立上り SAL-3V
1	プライマー AQ 0.2kg/m ²	プライマーAQ 0.2kg/m ²
2	カスタムM	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け 1.2kg/m ²
3	シェーンボード アスリッドコート 1.5kg/m ²	アスファインルーフA アスリッドコート張付け 1.2kg/m ²
4	ピロウエルドE	仕上塗料
5	アスファインルーフA アスリッドコート流し張り 1.2kg/m ²	—
6	仕上塗料	—

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

共通立上りオプション

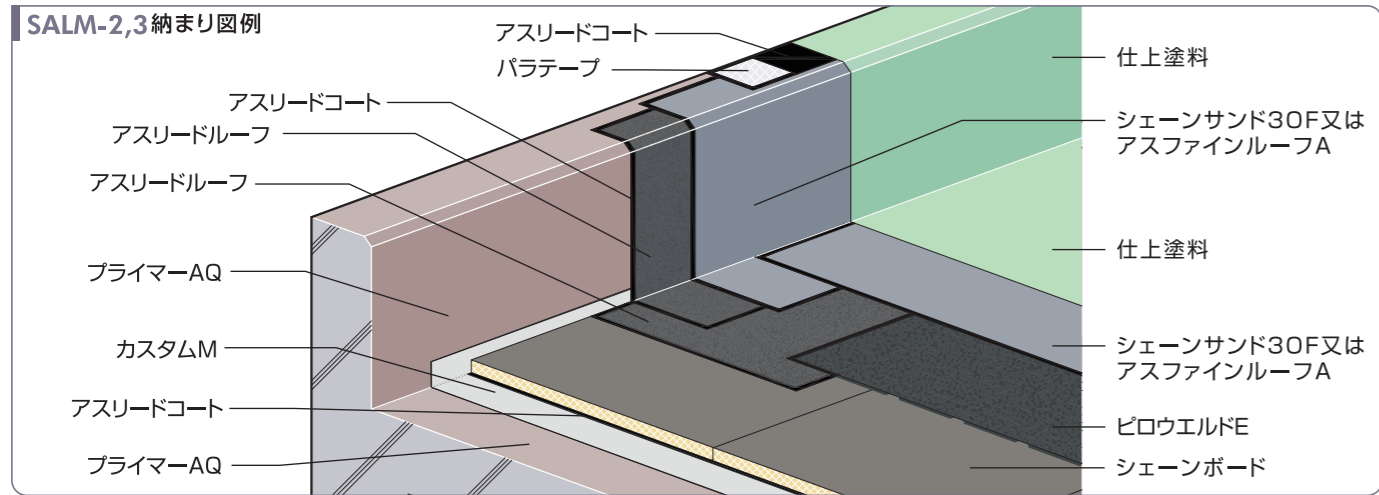
工程	SAL-CV
1	プライマー AQ 0.2kg/m ²
2	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け 1.2kg/m ²
3	アスリッドコートはけ塗り 1.5kg/m ²
4	FPクール 0.3~0.4kg/m ²
5	仕上塗料

SAL-CV納まり図例



※工程2~3は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

SALM-2,3納まり図例



高耐久露出仕様

適用下地 □ RC □ PC □ ALC

SALE-2

非断熱

想定耐用年数 55年
適用勾配 1/50~1/20
重量 11.8kg

工程	平場	立上り SALE-2V
1	プライマー AQ 0.2kg/m ²	プライマーAQ 0.2kg/m ²
2	ピロウエルドE	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け 1.2kg/m ²
3	アスリッドルーフ アスリッドコート流し張り 1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け 1.2kg/m ²
4	シェーンサンド30F アスリッドコート流し張り 1.2kg/m ²	シェーンサンド30F アスリッドコート張付け 1.2kg/m ²
5	ハイクール 0.3kg/m ²	ハイクール 0.3kg/m ²
6	ハイクール 0.3kg/m ²	ハイクール 0.3kg/m ²
7	ハイクール 0.3kg/m ²	ハイクール 0.3kg/m ²

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

SALE-3

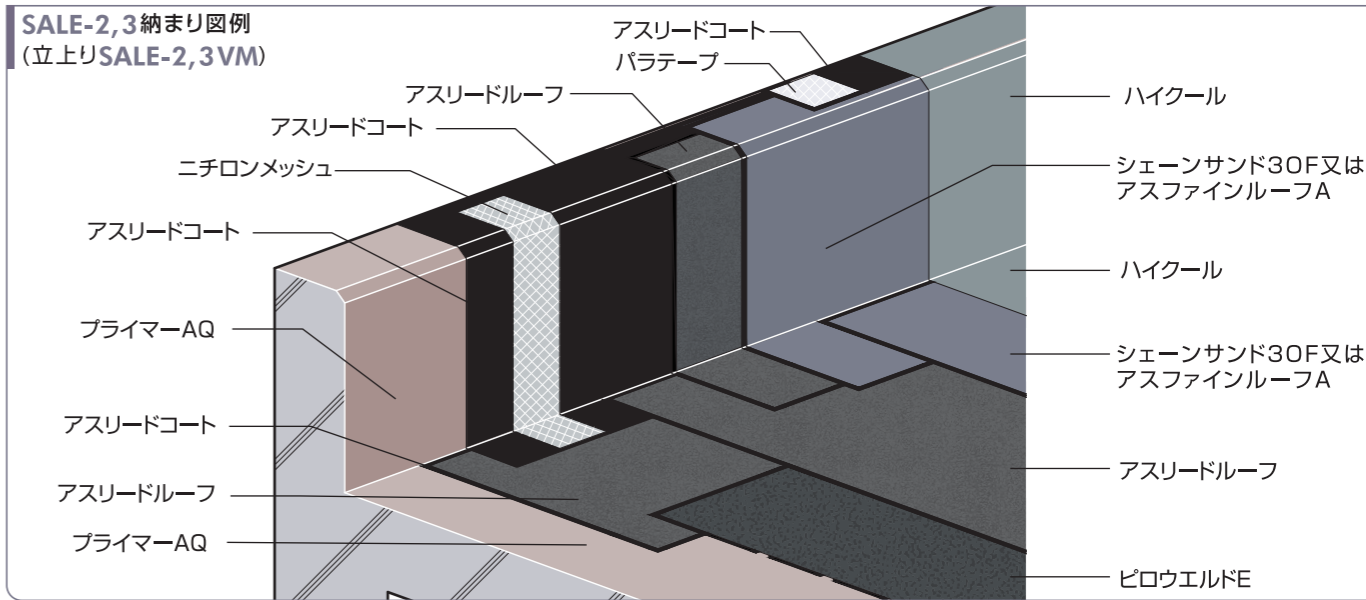
非断熱

想定耐用年数 60年
適用勾配 1/50~1/20
重量 10.9kg

工程	平場	立上り SALE-3V
1	プライマー AQ 0.2kg/m ²	プライマーAQ 0.2kg/m ²
2	ピロウエルドE	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け 1.2kg/m ²
3	アスリッドルーフ アスリッドコート流し張り 1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け 1.2kg/m ²
4	アスファインルーフA アスリッドコート流し張り 1.2kg/m ²	アスファインルーフA アスリッドコート張付け 1.2kg/m ²
5	ハイクール 0.15kg/m ²	ハイクール 0.15kg/m ²
6	ハイクール 0.15kg/m ²	ハイクール 0.15kg/m ²
7	ハイクール 0.15kg/m ²	ハイクール 0.15kg/m ²

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

SALE-2,3納まり図例
(立上りSALE-2,3VM)



注意事項・変更可能な製品 詳細はp.23をご参照ください。

高耐久露出断熱仕様

適用下地 □ RC □ PC □ ALC

SALEI-2

断熱 防湿層無し

想定耐用年数 45年
適用勾配 1/50~1/20
重量 14.8kg

工程	平 場		立上り SALE-2V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	シェーンボード アスリートコート	1.5kg/m ²	アスリートルーフ アスリートコート張付け	1.2kg/m ²
3	ピロウエルドE		アスリートルーフ アスリートコート張付け	1.2kg/m ²
4	アスリートルーフ アスリートコート流し張り	1.2kg/m ²	シェーンサンド30F アスリートコート張付け	1.2kg/m ²
5	シェーンサンド30F アスリートコート流し張り	1.2kg/m ²	ハイクール	0.3kg/m ²
6	ハイクール	0.3kg/m ²	ハイクール	0.3kg/m ²
7	ハイクール	0.3kg/m ²	ハイクール	0.3kg/m ²
8	ハイクール	0.3kg/m ²	—	

※立上り工程2は「アスリートコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリートコート1.0kg/m²」に変更可能です。
その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

SALEI-3

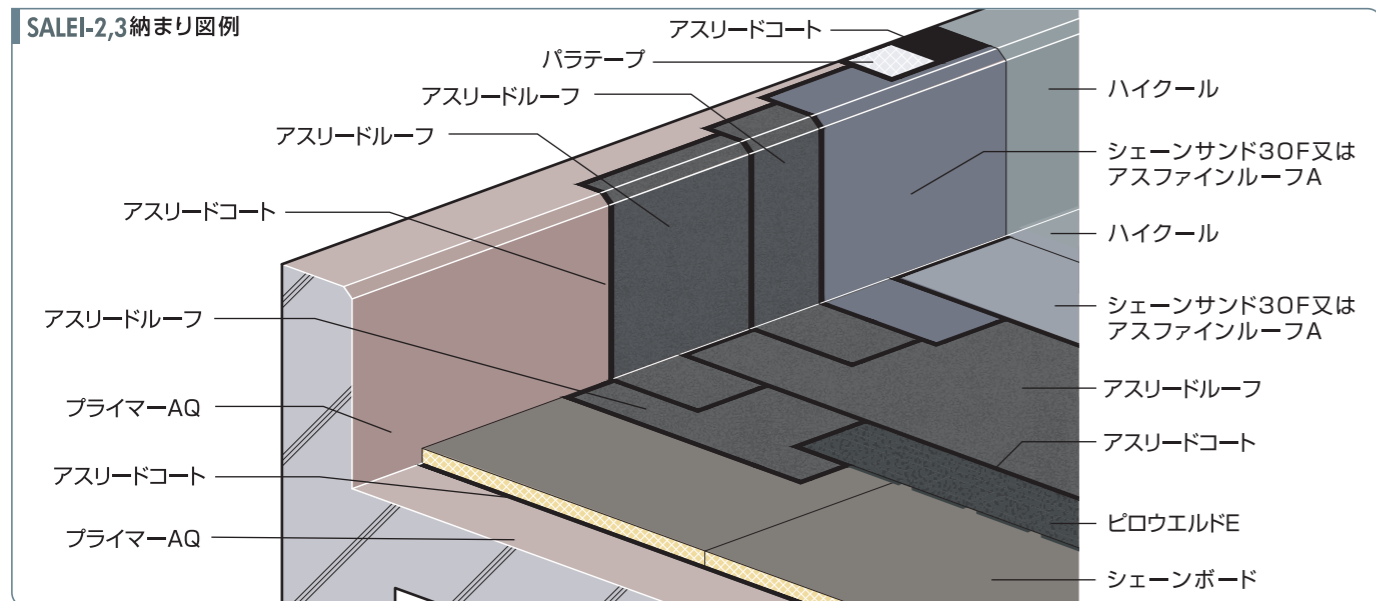
断熱 防湿層無し

想定耐用年数 50年
適用勾配 1/50~1/20
重量 13.9kg

工程	平 場		立上り SALE-3V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	シェーンボード アスリートコート	1.5kg/m ²	アスリートルーフ アスリートコート張付け	1.2kg/m ²
3	ピロウエルドE		アスリートルーフ アスリートコート張付け	1.2kg/m ²
4	アスリートルーフ アスリートコート流し張り	1.2kg/m ²	アスファインルーフA アスリートコート張付け	1.2kg/m ²
5	アスファインルーフA アスリートコート流し張り	1.2kg/m ²	ハイクール	0.15kg/m ²
6	ハイクール	0.15kg/m ²	ハイクール	0.15kg/m ²
7	ハイクール	0.15kg/m ²	ハイクール	0.15kg/m ²
8	ハイクール	0.15kg/m ²	—	

※立上り工程2は「アスリートコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリートコート1.0kg/m²」に変更可能です。
その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

SALEI-2,3納まり図例



SALEM-2

断熱 防湿層有り

想定耐用年数 45年
適用勾配 1/50~1/20
重量 16.3kg

工程	平 場		立上り SALE-2V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	カスタムM		アスリートルーフ アスリートコート張付け	1.2kg/m ²
3	シェーンボード アスリートコート	1.5kg/m ²	アスリートルーフ アスリートコート張付け	1.2kg/m ²
4	ピロウエルドE		シェーンサンド30F アスリートコート張付け	1.2kg/m ²
5	アスリートルーフ アスリートコート流し張り	1.2kg/m ²	ハイクール	0.3kg/m ²
6	シェーンサンド30F アスリートコート流し張り	1.2kg/m ²	ハイクール	0.3kg/m ²
7	ハイクール	0.3kg/m ²	ハイクール	0.3kg/m ²
8	ハイクール	0.3kg/m ²	—	
9	ハイクール	0.3kg/m ²	—	

※立上り工程2は「アスリートコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリートコート1.0kg/m²」に変更可能です。
その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

SALEM-3

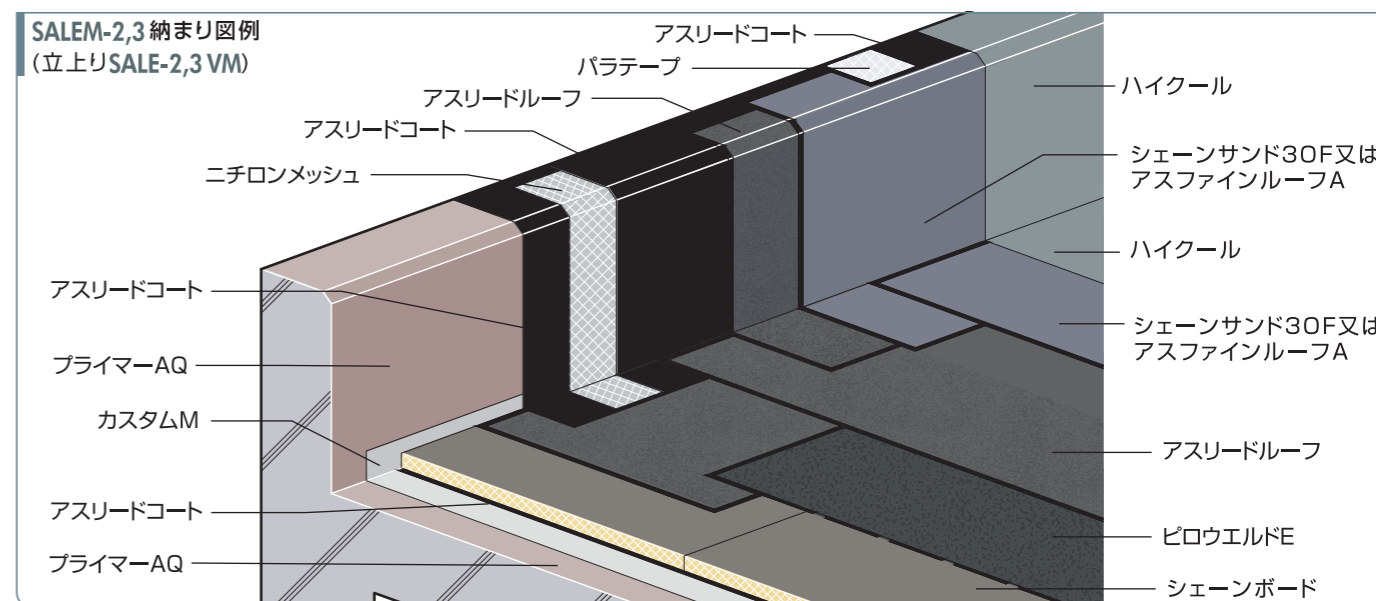
断熱 防湿層有り

想定耐用年数 50年
適用勾配 1/50~1/20
重量 15.4kg

工程	平 場		立上り SALE-3V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	カスタムM		アスリートルーフ アスリートコート張付け	1.2kg/m ²
3	シェーンボード アスリートコート	1.5kg/m ²	アスリートルーフ アスリートコート張付け	1.2kg/m ²
4	ピロウエルドE		アスファインルーフA アスリートコート張付け	1.2kg/m ²
5	アスリートルーフ アスリートコート流し張り	1.2kg/m ²	ハイクール	0.15kg/m ²
6	アスファインルーフA アスリートコート流し張り	1.2kg/m ²	ハイクール	0.15kg/m ²
7	ハイクール	0.15kg/m ²	ハイクール	0.15kg/m ²
8	ハイクール	0.15kg/m ²	—	
9	ハイクール	0.15kg/m ²	—	

※立上り工程2は「アスリートコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリートコート1.0kg/m²」に変更可能です。
その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

SALEM-2,3納まり図例
(立上りSALE-2,3 VM)



注意事項・変更可能な製品 詳細はp.23をご参照ください。

保護仕様

適用下地 □ RC □ PC

FAL-1

非断熱 密着

想定耐用年数 30年
適用勾配 1/100~1/50
重量 5.1kg

工程	平 場		立上り FAL-1V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	アスリッドルーフ アスリッドコート 流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²
4	PTクロス		—	

※立上り工程2~3は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

FALI-1

断熱 密着

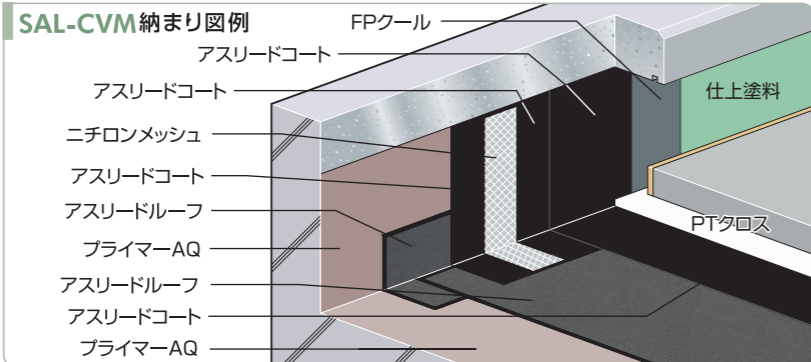
想定耐用年数 35年
適用勾配 1/100~1/50
重量 6.4kg

工程	平 場		立上り FAL-1V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	アスリッドルーフ アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²
4	BKボードE		—	
5	PTクロス アスリッドコート点張り	0.2kg/m ²	—	

※立上り工程2~3は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

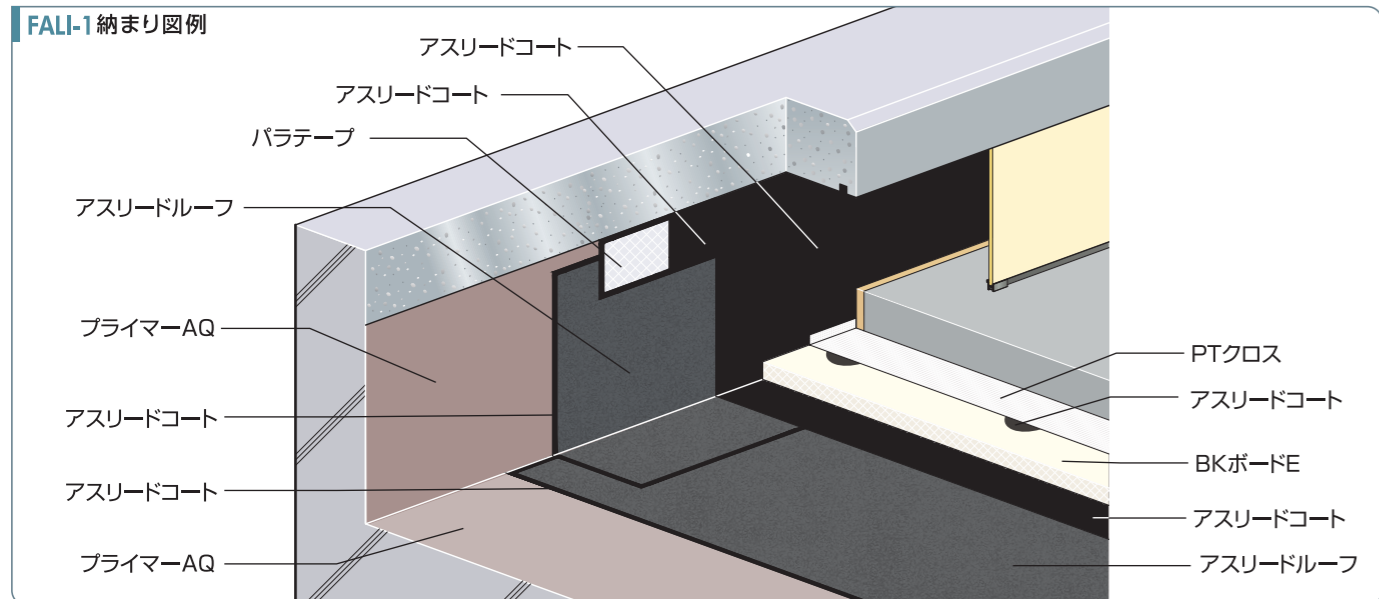
立上り露出の場合 ※SAL-2V、SAL-3Vも選択可能です。

工程	塗膜仕上げ SAL-CV	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²
2	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²
4	FPクール	0.3~0.4kg/m ²
5	仕上塗料	



※工程2~3は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

FALI-1納まり図例



高耐久保護仕様

適用下地 □ RC □ PC

FALM-22

非断熱 密着

想定耐用年数 55年
適用勾配 1/100~1/50
重量 8.5kg

工程	平 場		立上り FAL-22V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	アスリッドルーフ アスリッドコート 流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドルーフ アスリッドコート 流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
4	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²
5	PTクロス		—	

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

FALMI-22

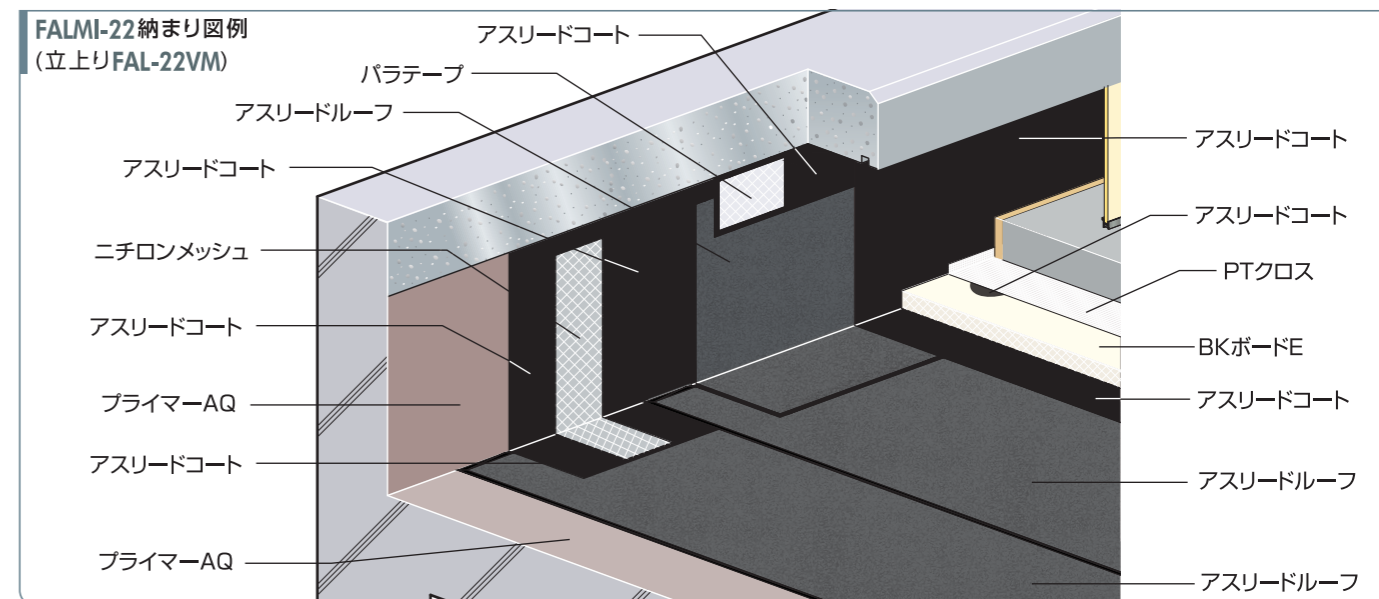
断熱 密着

想定耐用年数 65年
適用勾配 1/100~1/50
重量 9.8kg

工程	平 場		立上り FAL-22V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	アスリッドルーフ アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドルーフ アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
4	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²
5	BKボードE		—	
6	PTクロス アスリッドコート点張り	0.2kg/m ²	—	

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

FALMI-22納まり図例
(立上りFAL-22VM)



注意事項・変更可能な製品 詳細はp.23をご参照ください。

高耐久保護仕様

適用下地 □ RC □ PC

FALP-22

非断熱 絶縁

想定耐用年数 55年
適用勾配 1/100~1/50
重量 7.3kg

工程	平 場		立上り FAL-22V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	ピロウエルドE		アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドルーフ アスリッドコート 流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
4	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²
5	PTクロス		—	

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

FAL-11

非断熱 密着

想定耐用年数 80年
適用勾配 1/100~1/50
重量 11.8kg

工程	平 場		立上り FAL-11V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	アスリッドルーフ アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドルーフ アスリッドコート 流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
4	アスリッドルーフ アスリッドコート 流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
5	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²
6	PTクロス		—	

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

FALPI-22

断熱 絶縁

想定耐用年数 65年
適用勾配 1/100~1/50
重量 8.6kg

工程	平 場		立上り FAL-22V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	ピロウエルドE		アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドルーフ アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
4	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²
5	BKボードE		—	
6	PTクロス アスリッドコート点張り	0.2kg/m ²	—	

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

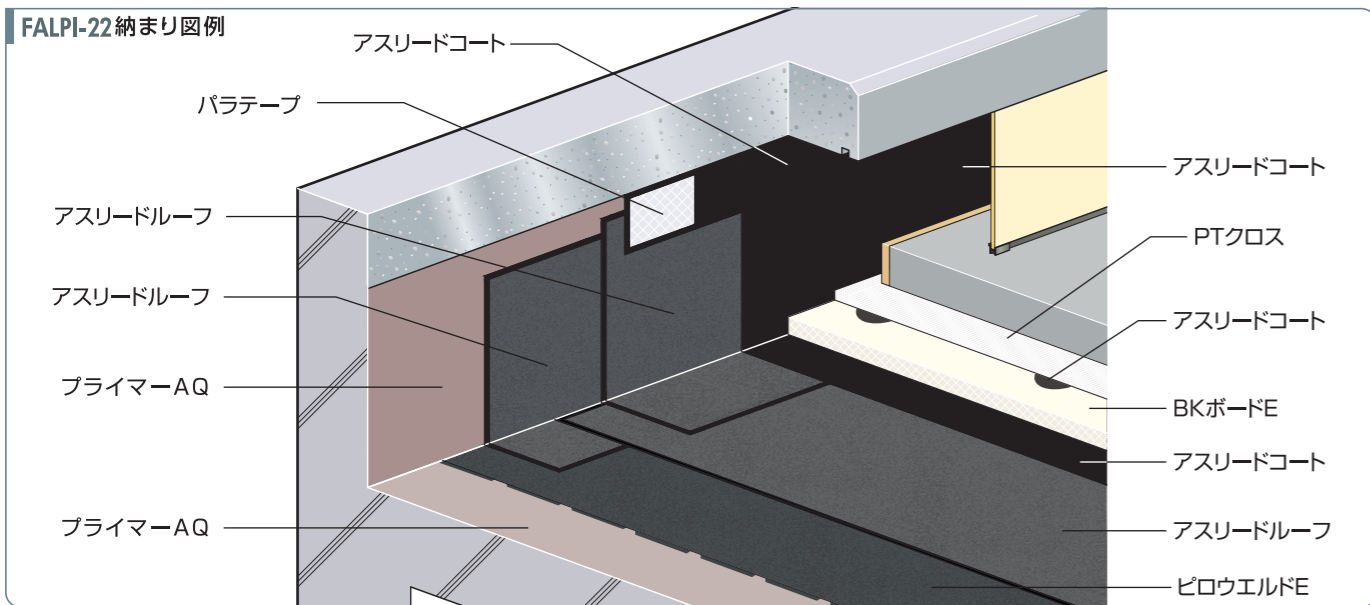
FALI-11

断熱 密着

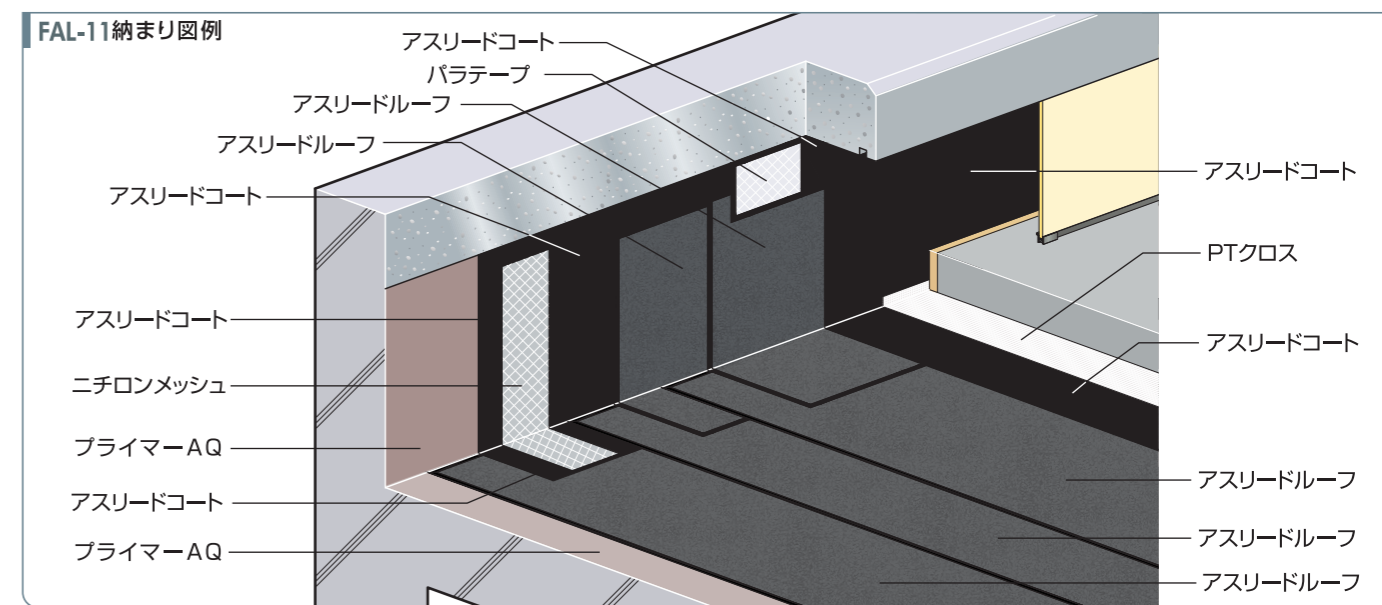
想定耐用年数 95年
適用勾配 1/100~1/50
重量 13.1kg

工程	平 場		立上り FAL-11V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	アスリッドルーフ アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドルーフ アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
4	アスリッドルーフ アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
5	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²
6	BKボードE		—	
7	PTクロス アスリッドコート点張り	0.2kg/m ²	—	

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。



注意事項・変更可能な製品 詳細はp.23をご参照ください。



注意事項・変更可能な製品 詳細はp.23をご参照ください。

屋内仕様

適用下地 RC PC

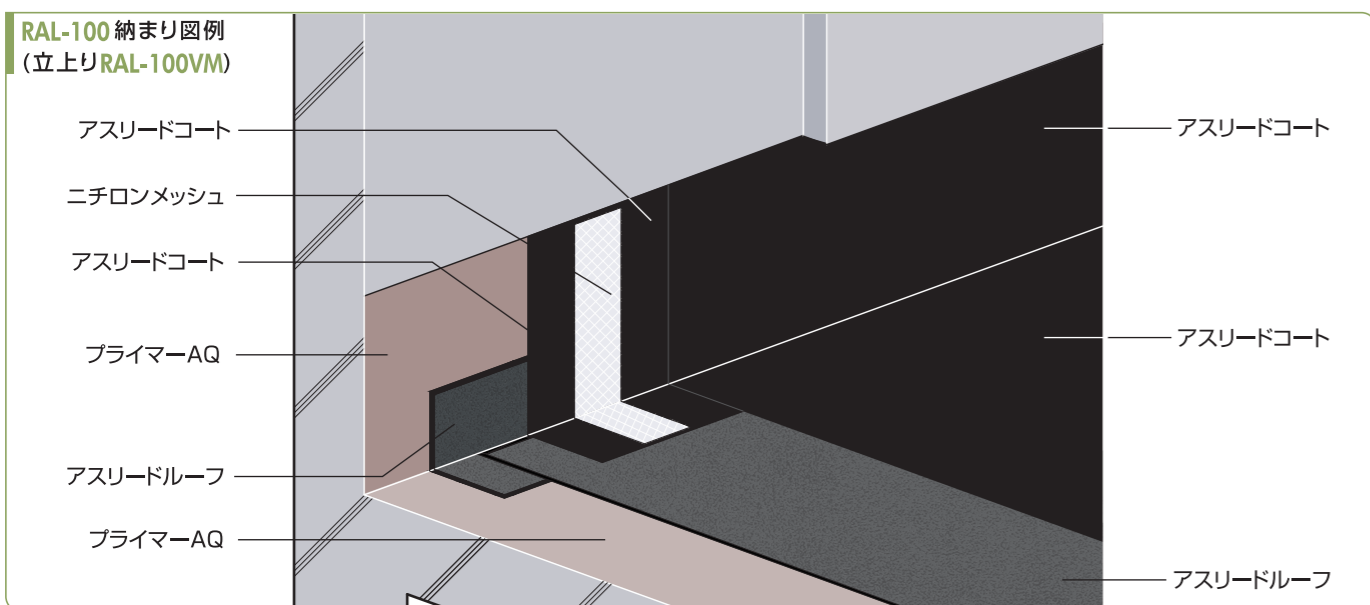
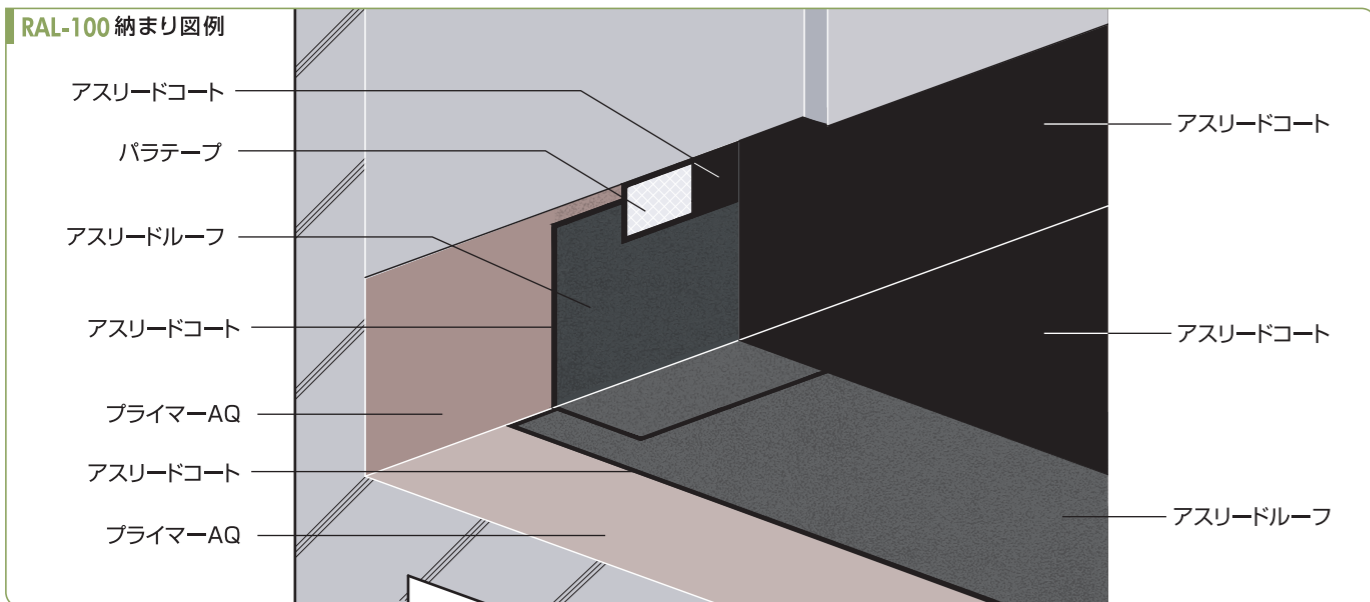
RAL-100

非断熱 密着

適用勾配 1/100~1/50
重量 5.0kg

工程	平 場		立上り RAL-100V	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	アスリッドルーフ アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²

※立上り工程2~3は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。



改修仕様

適用下地 既存アスファルト防水層

SALR-3

非断熱

想定耐用年数 15年
適用勾配 1/50~1/20
重量 6.2kg

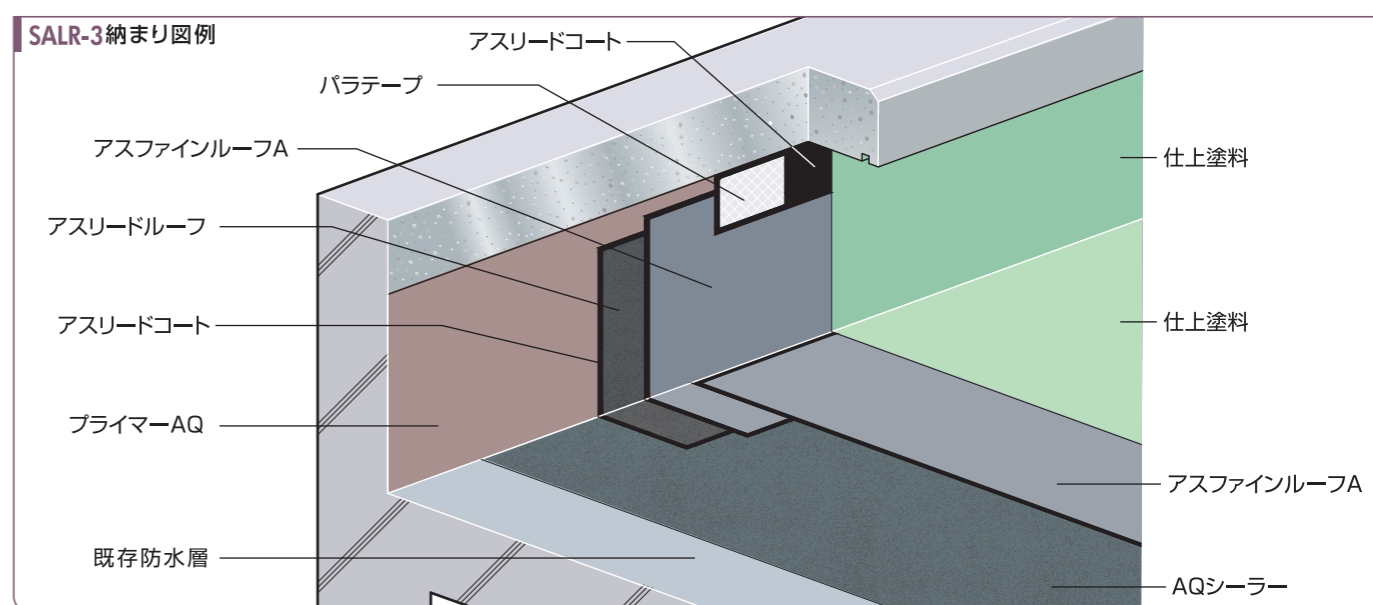
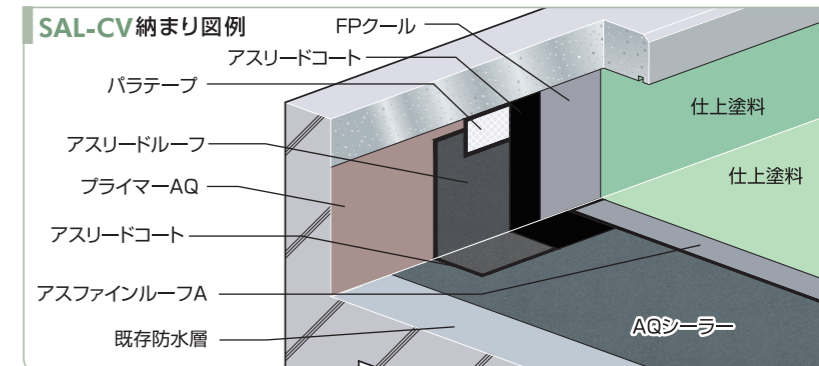
工程	平 場		立上り SALR-3V	
下地処理	AQ シーラー	1.5kg/m ²	原則撤去	
1	アスファインルーFA アスリッドコート流し張り	1.2kg/m ²	プライマーAQ	0.2kg/m ²
2	仕上塗料		アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	—		アスファインルーFA アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
4	—		仕上塗料	

※立上り工程2は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。

共通立上りオプション

工程	SAL-CV	
1	プライマー AQ	0.2kg/m ²
2	アスリッドルーフ アスリッドコート張付け	1.2kg/m ²
3	アスリッドコートはけ塗り	1.5kg/m ²
4	FPクール	0.3~0.4kg/m ²
5	仕上塗料	

※工程2~3は「アスリッドコート1.0kg/m²+ニチロンメッシュ+アスリッドコート1.0kg/m²+アスリッドコート1.0kg/m²」に変更可能です。その際は、立上り仕様記号の末尾に「M」を付けます。



注意事項・変更可能な製品 詳細はp.23をご参照ください。

露出仕様 仕上塗料

製品名称	記号	種類	塗布量の目安 ^{※1}		塗替の目安	加算耐用年数
			砂付	アスファイン		
プレノカラー遮熱	NZ	カラー遮熱	0.5kg/m ²	0.3kg/m ²	7～9年	—
サーモロックカラーMB	MB	暗色系カラー遮熱	0.5kg/m ²	0.3kg/m ²	7～9年	—
FPクール	FP	飛び火抑制・遮熱	0.8kg/m ²	0.5kg/m ²	10～13年	—
ハイクール	H	高耐候性遮熱	0.5kg/m ²	0.3kg/m ²	10～13年	1/2年 ^{※2}

※1 高耐久仕様の場合を除く

※2 ハイキュールの加算年数は非断熱で「1年」断熱工法で「2年」とします。

露出仕様 仕上材

製品名称	記号	備考
トップタイト	T	アスファルト成形板 USボンドA 1.5kg/m ² 全面張付
アースキーパーG	G	保水パネル 置き敷き若しくは接着剤張付
PFシステム	PF	乾式浮床工法 詳細は『PFシステム』専用カタログをご参照ください

※ トップタイト、PFシステムは非断熱仕様のみ対応です。

露出塗膜仕様 仕上塗料

製品名称	記号	種類	塗布量の目安	
			FPクール(下塗り) [*]	仕上塗料 上塗り
プレノカラー遮熱	NZ	カラー遮熱	0.3～0.4kg/m ²	0.3kg/m ²
サーモロックカラーMB	MB	暗色系カラー遮熱		0.3kg/m ²
ハイクール	H	高耐候性遮熱		0.3kg/m ²

※ 露出塗膜に保護塗料を塗布する際は、下塗り材として FPクールを塗布し、その上に仕上塗料を塗布(2回塗り)します。

保護仕様 仕上材

製品名称	記号	備考	適 応		
			非断熱(密着)	非断熱(露出)	断 熱
コンクリート	C	—	○	○	○
アースキーパー G	G	保水パネル	○	○	—
ピロブロック	B	成型ブロック	○	○	○
PFシステム	PF	乾式浮床工法	○	○	○
カナート	CT	緑化工法	○	○	—
トップタイト	T	アスファルト成形板	△ [*]	○	—

※ 非断熱の密着工法の仕上材に『トップタイト』を使用する場合は、最寄りの営業所までご相談ください。

注意事項

■ 仕上塗料について

弊社仕上塗料よりご選定ください。弊社製品以外の仕上塗料を塗布した場合には、不具合が発生する恐れがあるため、ご注意ください。
仕上塗料は「塗替えの目安」毎に塗布してください。

■ 保護仕様について

コンクリート仕上げ以外の場合はPTクロスを省略し立上りを露出仕上げとします。

平場1層目の絶縁ルーフィングは、入隅より300～500mm程度離して施工することも可能です。PFシステムを採用の際、耐風圧を考慮し防水層や断熱材と接着させる場合はご相談ください。高耐久仕様「FALM-22」「FALP-22」「FALMI-22」「FALPI-22」「FAL-11」「FALI-11」の立上りは露出仕上げにはできません。

■ 屋内仕様について

屋内仕様では特に十分に換気した上で施工してください。

浴室やシャワー室等は、湯水のかかりを考慮し、壁面防水層の立上り高さを十分にとってください。

温湯パイプを通す場合は、必ずスリーブ管を使用し、防水層はスリーブ管に張り掛けてください。

給排水管、ガス管等の貫通物は、スラブへ強固に固定されていることをご確認ください。

屋内仕様では「速乾プライマー」はご使用になれません。

■ 露出仕様について

防水層の膨れが予想される場合は、平場用脱気装置「ニューステンレスベント」を50～100m²に1個設置してください。

平場からの脱気が困難な場合は、立上り用脱気装置「ニューパラベント」を長さ10m間隔に1個設置してください。

■ 断熱材について

● シェーンボード: 25・30・35・40・50・60(受注生産)mmから選択可能です。60mmを超える場合は張り重ねてご使用ください。

● BKボードE: 25・30・35・40・50・60(受注生産)mmから選択可能です。60mmを超える場合は張り重ねてご使用ください。

■ 立上り塗膜工法について(アスリッドルーフを使用せずメッシュ併用の工法) ※増張り併用

以下のような場合、立上り塗膜工法は推奨しません。

- 金属・PC・ALCパネル下地等、下地凹凸及び動きが大きいと予想される場合
- シート類で十分に納まるような立上りの形状の場合
- 高耐久仕様の場合

変更可能な製品

	変更前	変更後	備考
アスファルト系プライマー	プライマー AQ	アスファルトプライマー 速乾プライマー ^{※1}	気象条件や施工条件による(要換気)
断熱材・PTクロス ^{※2} 用接着剤	アスリッドコート	USボンドA ^{※3}	
防水層端未処理	パラテープ+アスリッドコート	押え金物+マルチシール・カスタムコーチング S ^{※4}	
防湿用ルーフィング	カスタム M	SPルーフM+アスリッドコート 1.2kg/m ²	
部分粘着層付ルーフィング	ピロウエルドE	ピロウエルドEW	
保護単層仕様の立上り露出仕様に用いるルーフィング	シェーンサンド30F	アスファインルーフA(SAL-3V)	()内は仕様記号
既存平場防水層の下地処理	AQシーラー 1.5kg/m ²	マルエスシーラー 0.8～1.2kg/m ² アスリッドコート 1.0kg/m ²	

※1 RAL-100仕様に限り「速乾プライマー」はご使用になれません。

※2 PTクロスのアスリッドコートで張り付ける場合は、低温のアスリッドコートで施工します。

※3 断熱材をUSボンドAで接着する場合は、アスファルト系プライマーを塗布せず、USボンドAを塗布します。

※4 押え金物に変更する場合は、防水層端部を揃えて施工します。

仕上塗料

プレノカラー遮熱

グリーン購入法適合

水性 遮熱



遮熱効果を持つ水性アクリル系カラー塗料です。
防水層を紫外線から保護すると共に、熱的劣化を抑制することができます。

規格: 16.3kg缶入 塗布量の目安: 0.5kg/m² 塗替の目安: 7~9年 仕様記号: NZ

色相	ライトグレー	シルバーグレー	ミドルグリーン
日塗工番号 ^{#1}	25-75A	N-60	39-60L
日射反射率 ^{#2}	73.0%	61.1%	59.9%

サーモロックカラーMB

グリーン購入法適合

水性 遮熱 防眩

受注生産[#]



明度を下げた遮熱効果を持つ暗色系水性アクリル系カラー塗料です。
照り返しの眩しさが気になる屋根や、従来の塗料では意匠的に明るすぎると感じる屋根に最適です。

規格: 16.3kg缶入 塗布量の目安: 0.5kg/m² 塗替の目安: 7~9年 仕様記号: MB

色相	グレー	グリーン	アッシュグリーン	トープ	レンガ	ブラウン
日塗工番号 ^{#1}	65-50B	39-50H	45-50D	19-50B	09-50L	09-40H
日射反射率 ^{#2}	59.0%	54.8%	56.0%	58.8%	63.0%	54.5%

FPクール

グリーン購入法適合

水性 遮熱 飛び火抑制

受注生産[#]



遮熱効果と飛び火抑制機能を併せ持つ水性アクリル系カラー塗料です。
防水層の熱的・紫外線劣化や、飛び火などによる延焼を抑制することができます。

規格: 18kg缶入 塗布量の目安: 0.8kg/m² 塗替の目安: 10~13年 仕様記号: FP

色相	ホワイト	ライトグレー	ライトグリーン
日塗工番号 ^{#1}	N-90	25-75A	39-80D
日射反射率 ^{#2}	69.0%	62.8%	62.9%

ハイクール

グリーン購入法適合

水性 遮熱 高耐候



高い遮熱効果と耐候性を併せ持つ水性アクリルシリコン系カラー塗料です。
日射反射率が高く、防水層の熱的・紫外線劣化を抑制することができます。

規格: 16kg缶入 塗布量の目安: 0.5kg/m² 塗替の目安: 10~13年 仕様記号: H

色相	ホワイト	ミドルグレー	ライトグリーン
日塗工番号 ^{#1}	N-95	35-65A	39-80D (50%濃)
日射反射率 ^{#2}	85.4%	76.0%	77.3%

*1 近似色です。 *2 近赤外線領域の数値です。

特殊塗料

ロッコート

水性 飛び火抑制

受注生産[#]



合成樹脂、無機難燃化剤等を主成分とする水性カラー塗料です。
防水層の劣化を防ぐだけでなく、飛び火などによる延焼を抑制することができます。

規格: 20kg缶入 塗布量の目安: 0.8~2.0kg/m² 塗替の目安: 7~9年 仕様記号: R

色相	ミドルグレー	ライトグリーン
日塗工番号 ^{#1}	N-65	37-80D

*1 近似色です。

グリーン購入法の
説明はこちらへ



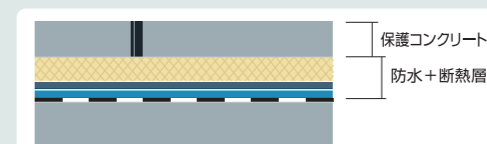
※受注生産 納期や条件については、最寄りの営業所にお問合せください。

保護コンクリート仕上げ

屋上活用 歩行



保護防水で最も標準的な仕上材です。重歩行設計や設備が多い建物に最適です。



荷重 約200kg/m²
(t=80mm 比重を2.5とした場合)

PFシステム(乾式浮床工法)

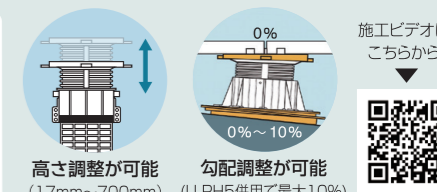
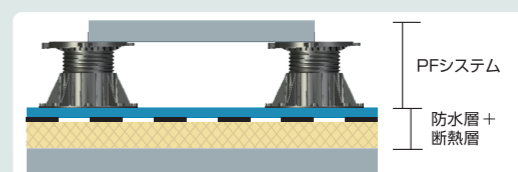
カナートとの併用施工可能!!

バリアフリー

屋上活用 重量軽減



屋上・バルコニー・テラスなどで、高さを任意に調整できる支持脚と多彩な仕上材から構成される
乾式浮床仕上げ工法です。バリアフリー設計や屋上活用などに最適なシステムです。



荷重 木質系: 約25~35kg/m² コンクリート系: 約98kg/m²

施工ビデオは
こちらから



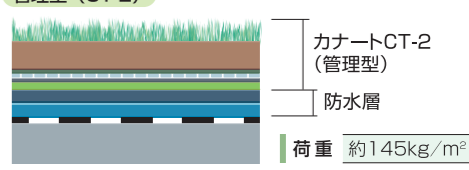
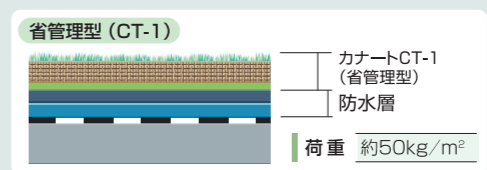
カナート(緑化工法)

PFシステムとの併用施工可能!! グリーン購入法適合

屋上活用



降雨の多い日本の気候風土を考慮して開発された緑化工法です。セダムやキンソウを植栽の標
準としたパネル型緑化システム(省管理型)と、中木・低木・芝・草花類など様々な植栽に対応可能な
カナート緑化基盤システム(管理型)があります。



荷重 約50kg/m²

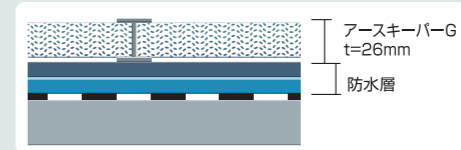
荷重 約145kg/m²

アースキーパーG(保水パネル)

屋上活用 保水性



微細な多孔を有する骨材と吸水性に優れた繊維をセメントで固めた保水パネルです。「打ち水
効果」によるヒートアイランド現象の緩和や、断熱効果が期待できます。

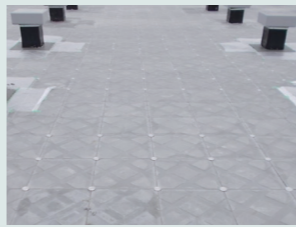


荷重 乾燥時: 約44kg/m² 湿潤時: 約51kg/m²

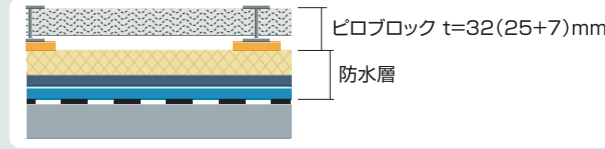
規格 298mm×298mm t=26mm

ピロブロック(コンクリートブロック)

重量軽減



表面に紋様がある、コンクリート成型板です。防水層の上に連結金物を用いて置き敷きするため、
施工が容易です。



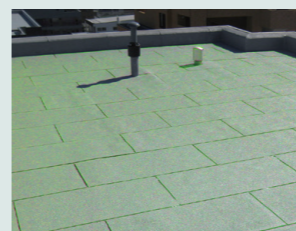
荷重 約55kg/m²

規格 450mm×450mm t=25mm

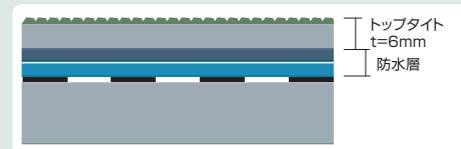
トップタイト(アスファルト成形板)

軽歩行[#] 屋上活用 重量軽減

※断熱工法の場合を除きます。



表面に化粧砂粒を圧着したアスファルト成形板です。
防水層の上に接着剤を用いて貼り付けるため、施工が容易です。



荷重 約12kg/m²

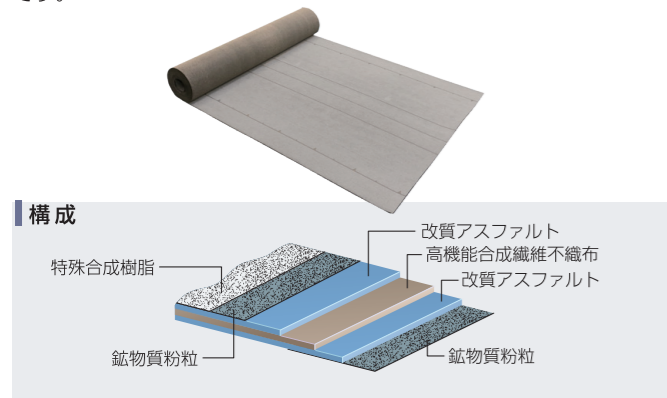
規格 1m×0.5m
t=6mm



ルーフィング

アスリッドルーフ

高機能合成繊維不織布を基材とした改質アスファルトルーフィングです。

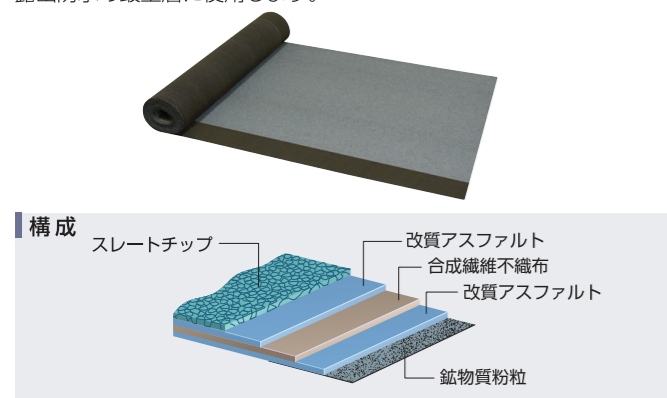


規格 1m×16m 30kg/巻 t=1.7mm

JIS A 6013 改質アスファルトルーフィングシート 露出複層防水用R種Ⅱ類

シェンサンド30F

合成繊維不織布を基材とした砂付改質アスファルトルーフィングです。露出防水の最上層に使用します。

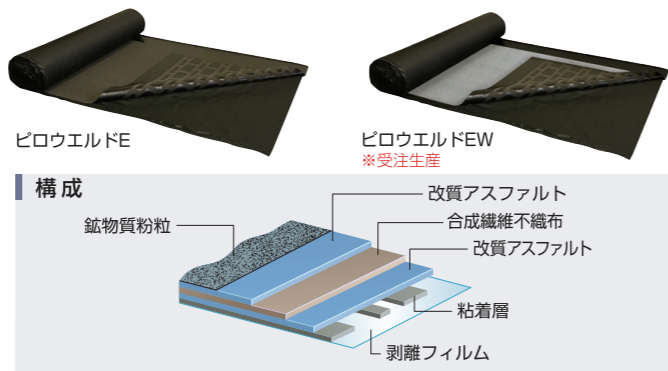


規格 1m×8m 28kg/巻 t=3.0mm

JIS A 6013 改質アスファルトルーフィングシート 非露出複層防水用R種Ⅱ類

ピロウエルトE・ピロウエルトEW

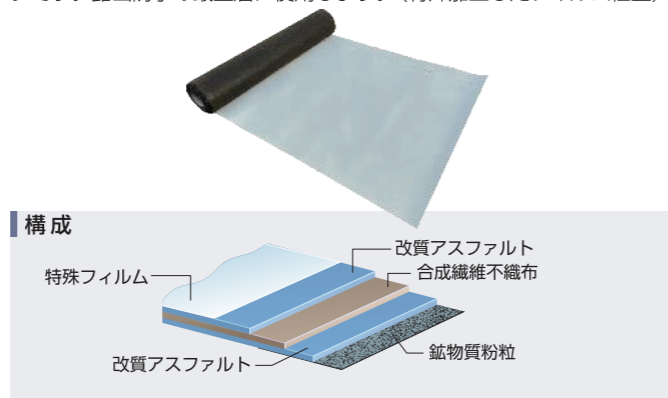
合成繊維不織布を基材とした部分粘着層付き改質アスファルトルーフィングです。絶縁機能(部分粘着)を持ち、下張り用に使用します。
※EWは表面白色塗料仕上げ



規格 1m×16m 30kg/巻 t=1.5mm

アスファインルーフA

合成繊維不織布を基材とした高伸長・高強度改質アスファルトルーフィングです。露出防水の最上層に使用します。(特殊加工したフィルム仕上)

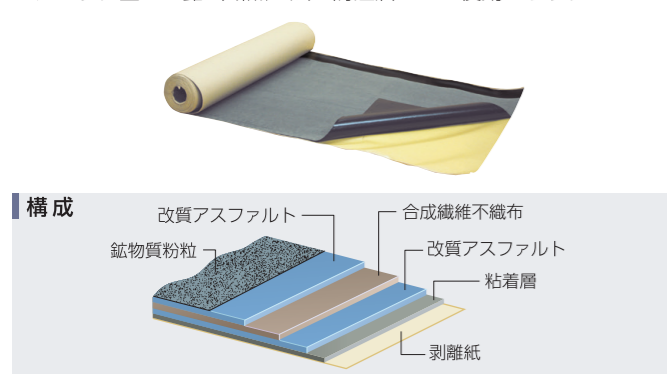


規格 1m×10m 31kg/巻 t=2.5mm

防湿層

カスタムM

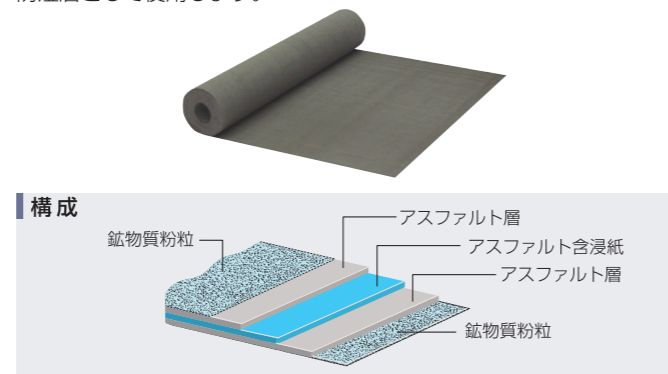
合成繊維不織布を基材とした粘着層付き改質アスファルトルーフィングです。全ての露出断熱工法の防湿層として使用します。



規格 1m×16m 21kg/巻 t=1.0mm

SPルーフM

フェルト状の原紙を基材としたアスファルトルーフィングです。防湿層として使用します。



規格 1m×16m 24.5kg/巻

防水工事用改質アスファルト塗膜防水材

アスリッドコート

加熱型高耐久改質アスファルト塗膜防水材です。



規格 10kg/フィルム

プライマー

プライマーAQ

アスファルトをベースとした、水性系プライマーです。主にアスファルト系防水に使用します。



規格 16kg/缶入り

アスファルトプライマー

アスファルトをベースとした、溶剤系プライマーです。主にアスファルト系防水に使用します。



規格 15kg/缶入り

速乾プライマー

ゴムアスファルトをベースとした、屋外専用の溶剤系プライマーです。



規格 15kg/缶入り

補助材

ニチロンメッシュ

JIS A 6012 網状アスファルトルーフィング適合の合成繊維網状ルーフィングです。



規格 1m×33m 10kg/巻

パラテープ

ニチロンメッシュを10cm幅に裁断した製品です。アスファルト防水層端部の補強増張り用として使用します。



規格 10cm×33m 3kg/ケース (3巻入)

PTクロス

絶縁用シート(フラットヤーンクロス)です。保護仕様で使用し、保護層の動きによる防水層や断熱材の損傷を抑制します。



規格 1m×200m 15kg/巻

接着剤・シール材

USボンドA

1液型無溶剤タイプのアスファルト系接着剤です。断熱材等の張付けに使用します。



規格 20kg・10kg/缶入り 330mLカートリッジ24本/箱入

マルチシール

高耐候性変成シリコーン系シール材です。防水層端部のシール等に使用します。



規格 330mLカートリッジ 24本/箱入

カスタムコーチングS

ゴムアスファルト系シール材です。防水層端部のシール等に使用します。



規格 22kg・11kg/缶入り 330mLカートリッジ 24本/箱入

※受注生産 納期や条件については、最寄りの営業所にお問合せください。

断熱材

BKボードE

グリーン購入法適合

押出成形ポリスチレン系断熱材です。主に保護仕様に使用します。JIS A 9521（建築用断熱材）押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bAの認証品です。



規格	寸法 (mm)	910 × 910
	厚さ (mm)	25、30、35、40、50、60(受注生産)
	圧縮強度	20 N/cm ² 以上

シェーンボード

グリーン購入法適合

硬質ウレタン系断熱材です。主に露出仕様に使用します。JIS A 9521（建築用断熱材）硬質ウレタンフォーム断熱材2種1・2号の透湿係数を除く規格に適合します。



規格	寸法 (mm)	605 × 910					
	厚さ (mm)	25	30	35	40	50	60*
	梱包単位 (枚)	20	15	15	10	10	8
	圧縮強度	10 N/cm ² 以上					

*受注生産(地域によっては寸法が605×830mmになる場合があります)

下地調整材

AQシーラー

既存下地がアスファルト防水層の場合に使用する水性のアスファルト系下地調整材です。2.0kg/m²で塗布した場合、仮防水性があります。



規格	A材(17kg/缶入り)、B材(18kg×2袋)
----	--------------------------

マルエスシーラー

既存下地がアスファルト防水層の場合に使用する溶剤系のアスファルト系下地調整材です。



規格	20kg/缶入り
----	----------

その他

クランプ

主に屋内防水立上り面のラス網押さえに使用します。一般的に200mm間隔の千鳥状に取り付けます。(別名：とんぼ)



*クランプは、日本アスファルト防水工業協同組合事務局扱いです。

規格	1000個入/箱
----	----------

マジックパウダー

アスリートコートを使用する際、足元のベタツキを抑制するために使用することができます。先端キャップを外して散布し、ウールローラー等で均します。(30g/m²程度)



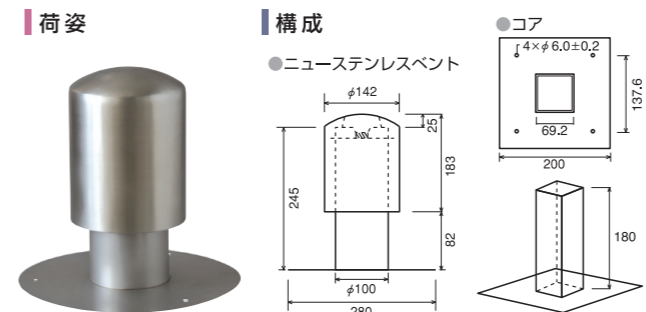
規格	800g/ポリ瓶
----	----------

脱気用資材

ニューステンレスベント

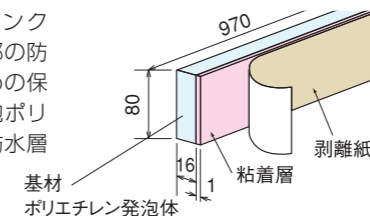
露出絶縁防水工法の平場より下地の湿気等を排出するステンレス製(SUS 304)脱気装置です。円筒部が大きいので施工性良好です。脱気能力に優れ、また耐久性・耐腐食性にも優れています。

●コア：露出断熱工法の場合は、ニューステンレスベントの下部に使用します。



パラクッション

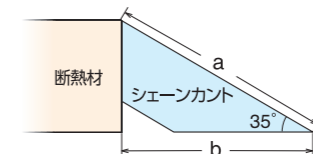
防水層上に設けた保護コンクリートの動きによる入り隅部の防水層の破断を防止するための保護材です。粘着層付の発泡ポリエチレンで、入り隅部の防水層に張りつけて使用します。



規格	長さ 970mm × 高さ 80mm × 厚さ 17mm 梱包：50本/箱入
----	--

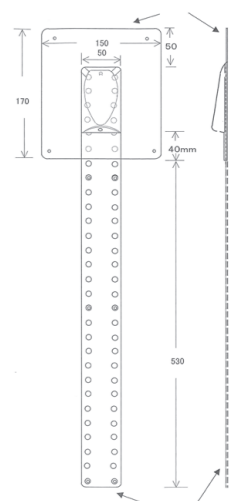
シェーンカント

断熱露出工法のドレン部等に使用するカント材です。



ニューパラベント

露出防水層の立上り部分に設置し、下地の湿気を排出する脱気システムで、本体部と通気導体部によって構成されています。屋根の形状によりますが、約10mに1ヶ所の割合で取付けます。

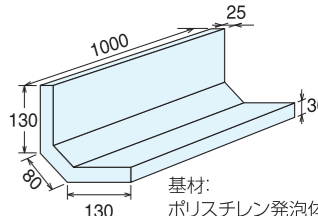


規格	5セット/箱入
----	---------

1セット梱包内容	①ニューパラベント 1個 ②ニューパラベントテープ (本体用 幅50mm×長さ600mm) (通気導体用 幅100mm×長さ700mm) ③固定ビス 10本/袋
----------	--

パラキャント

パラクッションと同様に、入り隅部の防水層の破断を防止するための保護材ですが、主に断熱工法に使用します。厚さ25mm、30mmの断熱材使用時に適用できます。



規格	長さ 1000mm 梱包：10本/袋入
----	---------------------

規格	断熱材対応厚さ	a	b	長さ	梱包
	30mm	52mm	43mm	910mm	40本入
	35mm	61mm	50mm		30本入
	40mm	70mm	57mm		24本入
	50mm	87mm	71mm		16本入
	60mm	105mm	86mm		10本入

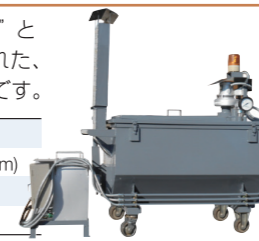
溶融釜

環境保全釜SP

アスファルト防水熱工法における“煙”と“臭い”を大幅に低減するために開発された、脱煙・脱臭装置付のアスファルト溶融釜です。

容量	約170kg (120kgまで投入可能)
寸法(本体)	770W×1,490L×1430H [※] (mm)
質量	約180kg(内釜重量40kg含む)
電源	100V

※パトライト最頂部までの高さ(煙突部は取り外し可能 H:1680mm)



エコキーパーE

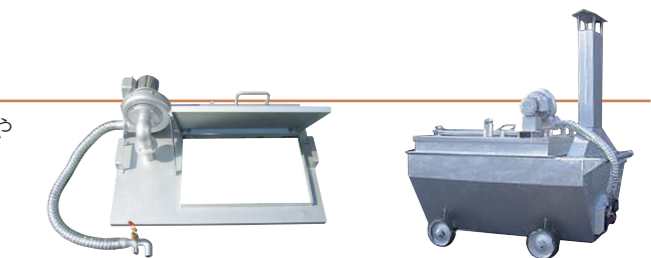
従来のアスファルト溶融釜に簡単に取り付けの事により、アスファルトの煙や臭いを吸引し、燃焼させます。

*受注生産 納期や条件については、最寄りの営業所にお問合せください。

エコタンク

電熱式保温溶融釜で防水工事用アスファルトを溶融した状態で施工現場まで運ぶことが出来ます。

容量	80L
寸法(本体)	1080W×1570L×1420H (mm)
質量	約420kg
電源	200V、81A



笠木類

フラット屋根笠木(MBシリーズ)

MB-80 直線キャップ

出隅・入隅あり (300×300)
エンドキャップあり

規格
76.3×22mm×2m t=1.7mm
色 シルバー・ブロンズ・ブラック※
※受けはシルバーのみ

MB-80 台座

●ジョイントは台座と兼用です。

内側ジョイントあり (曲げ材)
出隅・入隅あり (300×300)

規格
75.3×20×100mm t=1.5mm

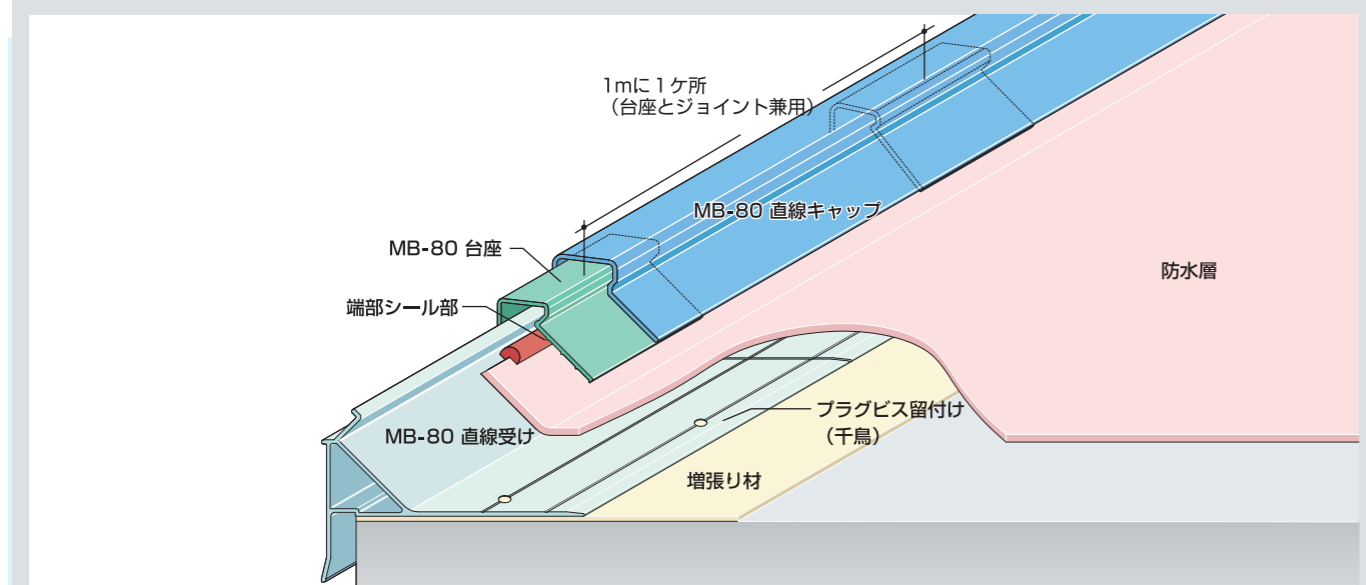
MB-80 直線受け

出隅・入隅あり (300×300)
エンドキャップあり

規格
68×103.3mm×2m t=1.7mm

■ 直線セット	■ コーナーセット (出隅・入隅)
●受け (1本)	●受け (1本)
●キャップ (1本)	●キャップ (1本)
●台座 (2ヶ)	●台座 (2ヶ)
	●コーナー用台座 (2ヶ)

※MB-80は直線セットと出隅・入隅セットを標準として
おります。



取付け例

- 受け金物をプラグビスで固定する。
(穴は千鳥にて空けてください。)
- 防水層は本体の立上り手前まで張り、仕上げ砂付ルーフィングは受け金物上部まで張り上げる。貼仕舞はシーリング材でシールする。
- 受けとキャップの接合部はアルミニウムの伸縮を考慮して5mm程度あけてセットする。

※バラベツ天端に勾配がある場合、施工上不具合が生じる可能性がありますので、施工前に、勾配をフラットに補修することをお勧め致します。

アルミ製雨仕舞い／製品発注に関する注意事項

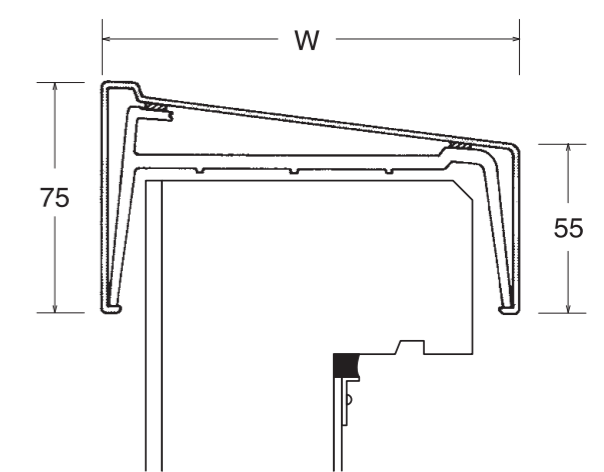
アルミ製雨仕舞い

マルエスアルミコーピング

建築防水における、雨仕舞い、耐久性、施工性、更に意匠性を考慮し、開発されたアルミ製笠木です。
日本工業規格に規定されるアルミニウム合金にアルマイト処理を施した本体は、優れた耐久性と耐蝕性を有します。

規格 (単位=mm)

タイプ	笠木幅 (W)	厚み	長さ	コーナー
PK100	100	1.3	3,000	500×500
PK135	135	1.3		
PK150	150	1.4		
PK175	175	1.5		
PK200	200	1.6		
PK225	225	1.6		
PK250	250	1.6		
PK275	275	1.8		
PK300	300	2.0		
PK325	325	2.1		
PK350	350	2.3	700×700	
PM450	450	2.0		
PM500	500	2.0		
PM550	550	2.0		
PM600	600	2.0		
				800×800



マルエスアルミ水切りの製品発注に関する注意事項

アルミ水切はMT-61BSを除き、全てビス穴無しで納材されます。ビス穴が必要な場合は発注時に必ず「ビス穴有り」と明記し「穴数」「穴径」※「穴ピッチ」「端からの距離」をご指定ください。(下図参照)

■ 穴アケ参考ピッチ ※ 穴径はφ4.5・φ5・φ5.5・φ6・φ6.5の5種類から選択可能です。

<p>● 6穴@380mm (端から50mm)</p>	<p>● 6穴@360mm (端から100mm)</p>
<p>● 7穴@310mm (端から70mm)</p>	<p>● 7穴@300mm (端から100mm)</p>

■ 役物回りについて

- 壁用水切の出隅・入隅コーナーについて
「出隅コーナーが1か所」「入隅コーナーが5か所」となります。(屋上から屋外を見る方向)
- 天端・フラット笠木の出隅・入隅コーナーについて
「出隅コーナーが5か所」「入隅コーナーが1か所」となります。(屋外から屋上を見る方向)
- 各種エンドキャップ
青○部は「エンドキャップ右」赤○部は「エンドキャップ左」となります。(屋上から屋外を見る方向)

水切金物



マルエスアルミ水切り

製品記号の見方

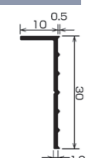




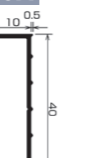
マルエス水切	形状-1	形状-2	縦寸法	横寸法	厚み	形状-3
M	L	○	30	10	A	○
F: フラット L: L型 K: 壁用 T: 天端用	N: 返し無し I: イ型金物			L型のみ適用	A: 1.2mm B: 1.5mm C: 1.8mm D: 2.0mm 上記以外 BC: 1.7mm	MT(天端)のみ適用 S: 外(はね出し) U: 内(巻き込み) 上記以外

*アルミ水切りはMT-61BS直線を除き、全てビス穴無しで納材されます。ビス穴が必要な場合は31頁「製品発注に関する注意事項」をご参照ください。

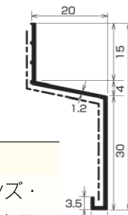

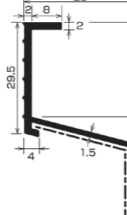

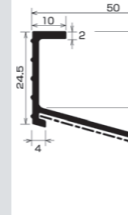
● MF (フラット)

MF-30D	MF-34B
	
規格 30mm×2m t=2.0mm	規格 34×6.5mm×2m t=1.5mm

● ML (L型)

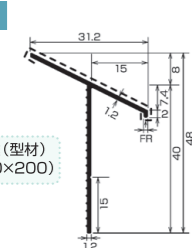
ML-3010A	ML-3010B	ML-3015D	ML-3511A	ML-4010A	ML-4010D
					
規格 30×10mm×2m t=1.2mm	規格 30×10mm×2m t=1.5mm	規格 30×15mm×2m t=2.0mm	規格 35×11mm×2m t=1.2mm	規格 40×10mm×2m t=1.2mm	規格 40×10mm×2m t=2.0mm

● MK (壁用水切)

MKN-49A	MK-54A	MK-87B	MK-92B	MK-112B
				
規格 2m t=1.2mm 色 シルバー・ブロンズ・ブラック・ステンカラー	規格 2m t=1.2mm 色 シルバー・ブロンズ・ブラック・ステンカラー	規格 2m t=1.5mm 色 シルバー・ブロンズ・ブラック・ステンカラー	規格 2m t=1.5mm 色 シルバー・ブロンズ・ブラック・ステンカラー	規格 2m t=1.5mm 色 シルバー

● MK (壁用特殊)

MKI-48A



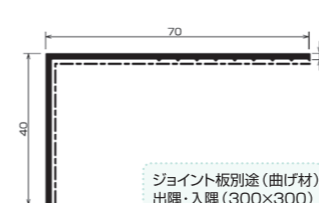
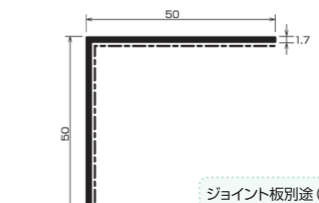
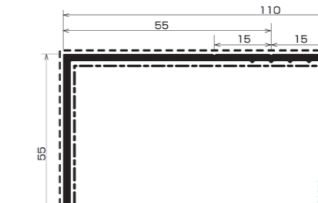
規格
2m 色 シルバー

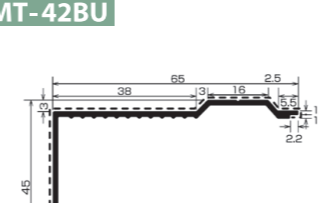
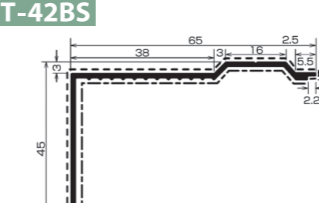
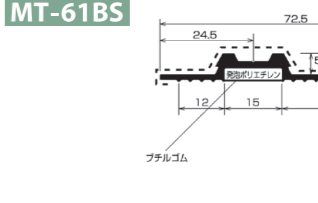
● 参考(プラグビス)

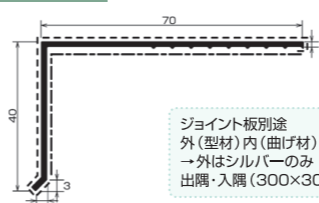
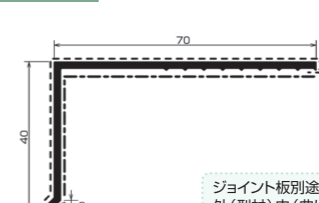
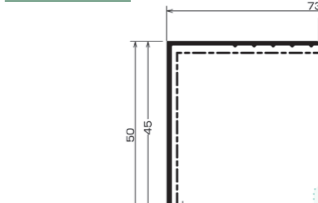
打ち込み式 セルボ	ねじ込み式 フィッシャープラグ
	
規格 SELBO: 5×36	規格 SWL: 6×50 · SWL: 6×60

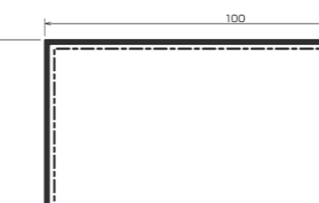
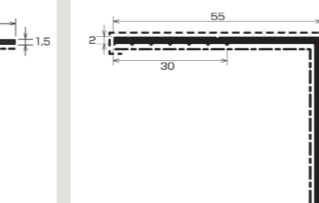
マルエスアルミ水切金物の取付用アンカープラグビスには、セルボ(SELBO 5×36)・フィッシャープラグ(SWL 6×50, SWL 6×60)の皿ビス・ステンレス製の使用をお勧めします。

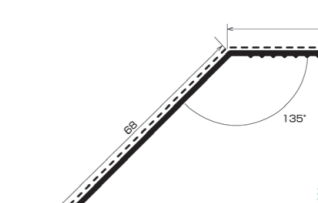
● MT (天端用)

MT-40C	MT-50BC	MT-55D
		
規格 40×70mm×2m t=1.8mm 色 シルバー・ブラック	規格 50×50mm×2m t=1.7mm 色 シルバー	規格 55×110mm×2m t=2.0mm 色 シルバー

MT-42BU	MT-42BS	MT-61BS
		
規格 42×65mm×2m t=1.5mm 色 シルバー	規格 42×65mm×2m t=1.5mm 色 シルバー・ブロンズ・ブラック・ステンカラー	規格 61×72.5mm×2m t=1.5mm 色 シルバー 直線はビス穴有品のみ(Φ6, 8穴, 50端)

MT-40BS	MT-40DS	MT-50AS
		
規格 40×70mm×2m t=1.5mm 色 シルバー・ブロンズ・ブラック・ステンカラー	規格 40×70mm×2m t=2.0mm 色 シルバー	規格 50×73mm×2m t=1.2mm 色 シルバー

MT-70BS	MT-110D
	
規格 70×100mm×2m t=1.5mm 色 シルバー	規格 110×55mm×2m t=2.0mm 色 シルバー

MT (天端用特殊)
MT-50AB

規格 H 50 68×50mm×2m t=1.3mm 色 シルバー・ブロンズ・ブラック

施工工具

ゴム刷毛

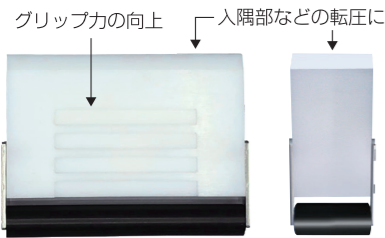
アスリートコートを上立りに塗布する際に使用するゴム刷毛です。



規格

転圧ローラー/ 転圧ローラーミニ

ルーフィングを転圧するローラーです。一般部には転圧ローラーを、細かい作業にはミニを使用します。



規格 幅 150mm/50mm (ミニ)

転圧ローラーロング5kg/20kg

粘着ルーフィング等を転圧するローラーです。5kg(軽量)タイプと20kg(重量)タイプがあります。



規格 5kgタイプ 20kgタイプ

5kg品 ローラー幅200mm×φ108
L=1100mm
20kg品 ローラー幅250mm×φ130
L=1200mm

マルエス剥離紙カッター

ルーフィングを傷付けずに、剥離紙や剥離フィルムのみを裁断できる特殊カッターです。



替刃: 10枚入り(別売)

規格 L=155mm

ゴムレーキ

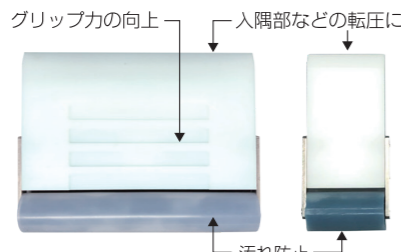
アスリートコートを平場に塗布する際に、腰を屈めることなく施工可能なゴム刷毛です。



規格

転圧ローラーSi/ 転圧ローラーミニSi

転圧ローラーのローラー部にシリコンゴムが被覆されているため、密着性が向上し、アスファルト等の付着も軽減します。



規格 幅 150mm/50mm (ミニ)

ハンドローラーS/F

ルーフィング接合部や複雑箇所等を転圧する小型のローラーです。金属タイプ(S)とフッ素樹脂タイプ(F)があります。



規格

S ローラー幅 48mm×φ48 730g
F ローラー幅 60mm×φ35 200g

受注生産 オイルタンク

アスファルト溶解釜に使用する床置圧送式の燃料タンクです。蓋の開閉が可能なため、メンテナンスが容易に行えます。



規格

高さ 450mm 直径 370mm 容量 40L
オイルホース 4m 電源 AC100V

ソールカバー

作業靴に被せることにより、靴底にアスファルトが付着しにくくなります。アスリートコート上掛け上の歩行時に効果があります。



規格 Lサイズ(26~28cm) 2個/袋入

プレッサーローラー

粘着ルーフィングを転圧するローラーです。大面積の施工に適しています。



規格 ローラー幅 300mm L=1070mm 3.6kg

※形状等が写真と異なる場合があります。

	製品名	規格	概要・用途
ルーフィング類	アスリートルーフ	1×16m、t=1.7mm	高伸長・高強度改質アスファルトルーフィング(非露出)
	ピロウエルド E	1×16m、t=1.5mm	部分粘着層付改質アスファルトルーフィング(非露出)
	ピロウエルド EW	1×16m、t=1.5mm	部分粘着層付改質アスファルトルーフィング(非露出)(受注生産)
	シェーンサンド 30F	1×8m、t=3.0mm	改質アスファルトルーフィング(露出)
	アスファインルーフA	1×10m、t=2.5mm	改質アスファルトルーフィング(露出)
	カスタムM	1×16m、t=1.0mm	粘着層付防湿用ルーフィング
SPルーフM	1×16m	防湿用ルーフィング	
防水工用アスファルト塗膜防水材	アスリートコート	10kg/フィルム梱包	高伸長・高強度改質アスファルト塗膜防水材
プライマー類	プライマー AQ	16kg/缶入	水性系アスファルトプライマー
	アスファルトプライマー	15kg/缶入	溶剤系アスファルトプライマー
	速乾プライマー	15kg/缶入	溶剤系速乾型ゴムアスファルトプライマー
下地調整材	AQシーラー	53kg(A材17kg、B材18kg×2袋)	水性ゴムアスファルト系下地処理材
	マルエスシーラー	20kg/缶	アスファルト系下地処理(活性)材
補助材	ニチロンメッシュ	1×33m	合成繊維網状ルーフィング
	パラテープ	10cm×33m	合成繊維網状ルーフィング裁断品
	PTクロス	1×200m	絶縁用シート(フラットヤーンクロス)
接着剤・シール材	USボンド A	10・20kg/缶入、330mLカートリッジ24本/箱	断熱材用接着剤
	マルチシール	330mLカートリッジ24本/箱	高耐候性変性シリコン系シール材
	カスタムコーチング S	11・22kg/缶入、330mLカートリッジ24本/箱	ゴムアスファルト系シール材
防水層保護仕上材	PFシステム	『PFシステム』カタログ参照	乾式浮床仕上材
	カナート	『カナート』カタログ参照	屋上緑化工法
	アースキーパー G	298×298mm、t=27mm	保水パネル(セメント成型板)
	ピロブロック	450×450mm、t=25mm	乾式仕上材
	トップタイト	500×1000mm、t=6mm	アスファルト成形板
仕上塗料	ブレノカラー遮熱	16.3kg/缶入	水性カラー遮熱塗料
	サーモロックカラーMB	16.3kg/缶入	水性カラー暗色系遮熱塗料(受注生産)
	FPクール	18kg/缶入	水性カラー飛び火抑制・遮熱塗料(受注生産)
	ハイクール	16kg/缶入	水性カラー高耐候性遮熱塗料
	ロココート	20kg/缶入	水性カラー飛び火抑制塗料(受注生産)
断熱材	BKボード E	910×910mm	押出成形ポリスチレンフォーム
	シェーンボード	605×910mm	硬質ウレタンフォーム
脱気用資材	ニューステンレスベント	p.29参照	ステンレス製脱気筒
	ニューパラベント	p.29参照	立上り用脱気システム
金属笠木・水切金物類	マルエスアルミ水切	p.32-33参照	アルミ製水切金物
	マルエスアルミコーピング	p.31参照	アルミ製笠木
緩衝材	パラクッション	p.29参照	入隅部防水層保護材
	パラキャント	p.29参照	入隅部防水層保護材
	シェーンカント	p.29参照	断熱材端末部面取り材
施工具・施工補助	環境保全釜 SP	p.29参照	防水工用アスファルト溶解釜
	エコタンク	p.29参照	保温運搬型アスファルト溶解釜
	エコキーパー E	p.29参照	アスファルト溶解釜用フタ(集煙装置付)
	その他工具類	p.34参照	
その他	クランプ	1000個入/箱	ラス網固定用(別名: とんぼ)
	マジックパウダー	800g/ポリ瓶入	アスファルトのベタつき抑制用粉体

※受注生産 納期や条件については、最寄りの営業所にお問合せください。

飛び火認定取得済みの仕様の概要

一般仕様には該当しない様々な下地構造・断熱材の厚さに関しては、建築基準法に定められた飛び火試験を実施し、飛び火認定を取得しております。ご採用に際し、下表をご参考に認定書全文をご請求いただき、認定構造通りの施工を頂きますようお願いいたします。



飛び火試験に合格し、国土交通省の個別認定を取得

	認定番号	仕様記号	仕上材 ^{※1}	断熱材厚み	下地 ^{※2}	備考
アスリート工法	SALI-2,3 SALM-2,3	DR-2084(4)	FPクール 0.8kg/m ²	300mm以下	コンクリート	断熱材用接着剤: 防水工事用アスファルト (1.5kg/m ² 以下) 又はUSボンドA(1.5kg/m ² 以下) 防湿層: カスタムM 又はSPルーフM (熱アス張り)(SALM-2,3のみ)

勾配は、全て0~30℃での飛び火認定となります。

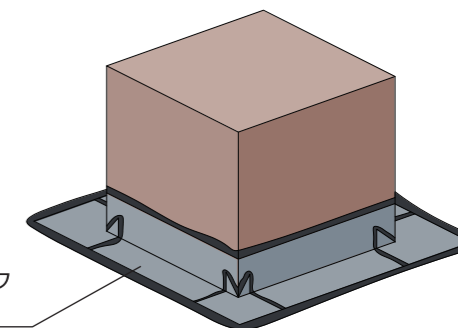
※1 仕上材をロココートにする場合は、飛び火認定の適用外となります。

※2 コンクリートは、RC/SRC/PC/ALCの事を示します。
下地の厚み コンクリート RC/SRC/PC t=50mm 以上 コンクリート ALC t=75mm 以上
その他詳細については該当する認定書をご確認ください。
陸屋根で木質系・セメント系ボード下地をご検討の場合は、弊社営業担当者までご相談ください。

出入隅部・ドレン部等の施工方法

● 出入隅増張り

SAL-CV及びFAL-1Vでアスリートルーフを使用しない場合、幅300mmにカットしたアスリートルーフを入隅部にアスリートコートで均等に張り付ける。

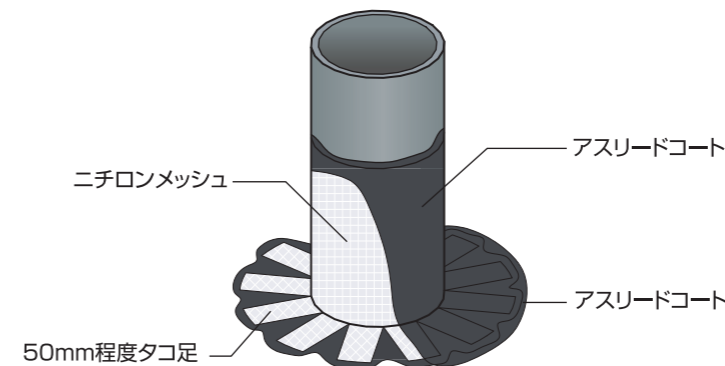


増張りアスリートルーフ
W=300

● 配管回り増張り

断熱材張付け後、配管回りは最下層にニチロンメッシュを増張りする。ニチロンメッシュは、配管の所定の高さより20mm程度下げて張り付け、平場に50mm程度短冊状にカットし這わせる。アスリートコートを下塗りした後、ニチロンメッシュを張り付け、さらにメッシュの目が無くなるように十分アスリートコートを上塗りする。ニチロンメッシュの重ね幅は30mm程度とする。

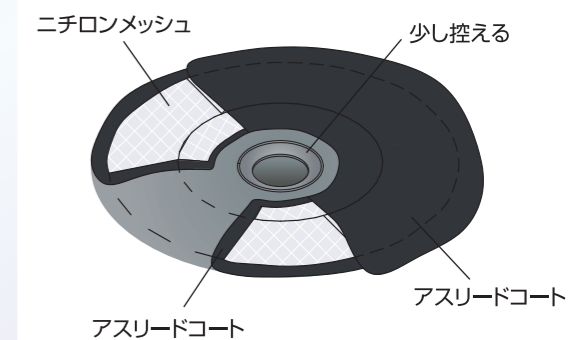
※ニチロンメッシュに替えてアスリートルーフも可。



● ドレン回り増張り

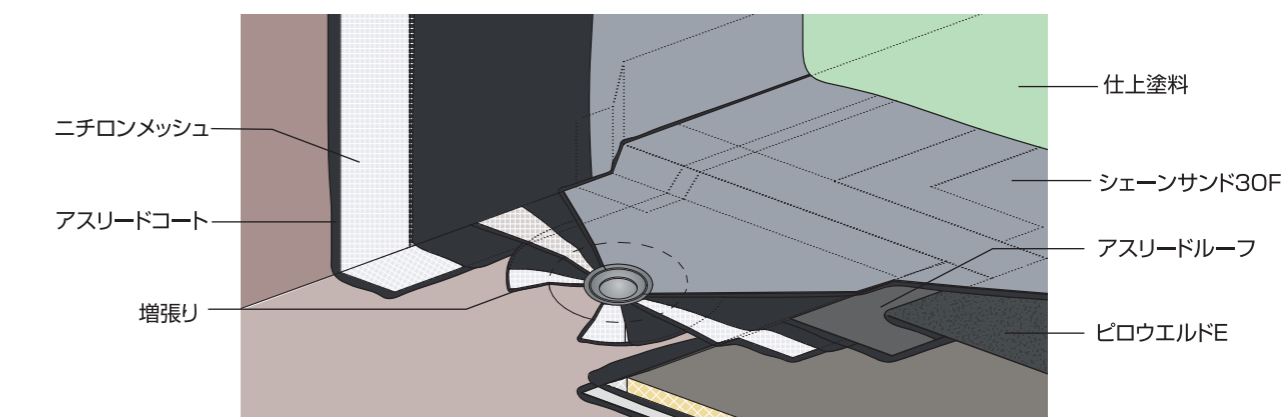
ドレンのつば及びつばから100mm以上アスリートコートで下塗りした後、幅200mm程度のニチロンメッシュを張り付け、さらに上からアスリートコートを増塗りする。ニチロンメッシュの重ね幅は30mm程度とする。

※ニチロンメッシュに替えてアスリートルーフも可。



● ドレン回りの施工例

- ドレン及びドレンのつばの先端から断熱材上150mm程度までは、アスリートコートを下塗りした後、ニチロンメッシュを張り付け、さらにアスリートコートを上塗りする。ニチロンメッシュの重ね幅は100mm程度とする。
- 立上りの際から300~500mm程度は、アスリートルーフをアスリートコートを用いて張り付け、刷毛等でよくなじませる。
- ピロウエルドEは、アスリートルーフに100mm以上アスリートコートを用いて張り重ねる。
- シェーンサンド30Fをドレンの際まで張り付け、端部はアスリートコートを塗り付ける。












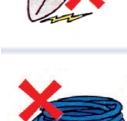

屋上・ルーフバルコニー・ベランダ等をご利用される方へ

防水層が長期間にわたって安定した防水性能（機能）や美しい外観を保つために、日頃から下記の点にご注意いただき、定期的な自主点検とメンテナンスを実施されることをお勧めします。




使用上の注意

1.露出防水の場合 一防水層上の注意点一

原則として維持・管理・点検以外の歩行及び使用はしないでください。

-  ● 歩行する際にハイヒール、スパイク等底の尖った履物は防水層を傷つけるため使用しないでください。
-  ● タバコの火の投げ捨てや火気の使用は、防水層の機能を損なうため、行わないでください。
-  ● 雨や雪などで濡れていたり、落葉・苔・砂埃等が堆積していると滑りやすくなりますので、歩行の際には注意してください。
-  ● 溶剤・油・不凍液・薬品類をこぼさないでください。
-  ● ペットの飼育は、爪や歯で防水層を傷つけたり、排泄物により防水層が劣化する恐れがあります。
-  ● 防水層を傷つけたり、物を落としたり、物を引きずったりすることは避けてください。
-  ● 屋上設備類の定期清掃時に中性洗剤以外を使用する場合は、こぼさないように注意してください。また、清掃後は必ず周囲の防水層を水洗いしてください。
-  ● 重量物や振動物は載せないでください。やむを得ず載せる場合には、ゴムマット等を敷き、防水層を保護してください。
-  ● 雪下ろしには、金属製のスコップ等の防水層を損傷させやすい道具を使用しないでください。
-  ● ゴムホースやビニールサンダルを長期にわたり置いておくと、接触している部分が変色することがあります。
-  ● 直接客土して草木の植栽は行わないでください。ご希望の際は、専門工事店にご相談ください。

2.保護防水の場合

-  ● 保護層上に溶剤・油・不凍液・薬品類をこぼさないよう注意してください。
-  ● 屋上設備類の定期清掃時に、中性洗剤以外を使用する場合にはこぼさないでください。保護層の目地部等より浸透して、防水層に不具合を生じる恐れがあります。
-  ● 火気の使用や直接客土しての草木の植栽は行わないでください。植栽をご希望の際は、専門工事店にご相談ください。

● 後から設備基礎等の施設を設置する場合には、設置方法によっては保護層を貫通して防水層を損傷する恐れがありますので、保護層の構造・厚み・積載荷重を考慮して設置してください。

● 目地部やドレン部に植物の繁茂が認められた場合には、防水層を貫通・損傷の恐れがありますので、むやみに引き抜いたりせず専門工事店にご相談ください。

自主点検時の注意

- 天候が降雨・強風の場合は、滑落等の危険がありますので、行わないでください。
- 原則として二人以上で行い、一人では行わないでください。
- 階段や梯子の昇降には十分注意してください。
- 後ろ向きの移動は危険ですので、絶対行わないでください。
- 屋上設備類には、むやみに触れないでください。
- 降雨後に点検する場合は、床が滑りやすくなっていますので、十分注意してください。
- 危険と思われる場所（怖いと思う場所）には、無理に近づかず業者に依頼してください。

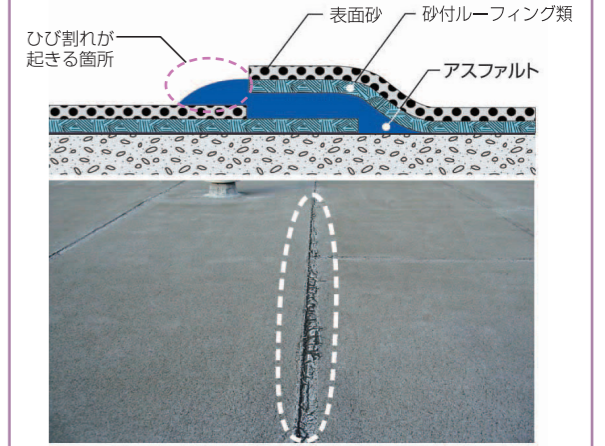
メンテナンスのお願い及び注意

1.露出防水の場合（砂付ルーフィング仕上げ）

- お願い
 - 防水層の表面状況の点検や漏水の有無の確認（1年に1回以上）をしてください。
 - 防水層端末押え金物回りの点検（1年に1回以上）をしてください。水切金物、笠木の設置状況及び端末処理シール材の劣化状況を確認してください。異常がみられる場合は、施工業者にご相談ください。
 - 定期的（3～6ヶ月程度）に清掃を行ってください。飛来物や排水溝、ドレン部分の泥、枯葉等はよく除去し、水溜りのないようにしてください。
 - 定期的（3～6ヶ月程度）に次のように表面状態の点検を行ってください。保護塗料が薄くなっている、剥離を起こしている、ひび割れがある等の異常や植物の繁茂が認められた場合には、施工業者に連絡してください。特に植物の繁茂箇所によっては、根が防水層を貫通していることもあり得ますので、むやみに引き抜かないでください。

■ ひび割れについて

※ひび割れは、下図に示す通り、防水層に影響を与えるものではなく、防水上問題ありません。



■ 注意
露出防水層には下記のような現象が見られる場合がありますが、防水性能には支障ありません。

- 施工時にルーフィングのジョイント部分よりはみ出したアスファルトに生じるひび割れ。
- 雨水が滞留し易い箇所に花粉、泥、塵埃（黄砂を含む）等が堆積し、乾燥・湿潤を繰り返す事により発生する表層のひび割れ、捲れ、剥離。
- 表層砂粒への錆の付着及び砂粒に含まれる鉄分による錆の発生。
- ルーフィングに付着している余剰砂の脱落。
- 表層砂粒間に入り込んだ水分（湿気）による表面の膨れ及び下地に含まれる水分による軽度な防水層の膨れ。
- 仕上（保護）塗料の自然な変色・退色・減耗・ひび割れ。

2.保護防水の場合

- 保護層の表面状況の点検や漏水の有無の確認（1年に1回以上）をしてください。
- 植物の生育発生状況の点検・ドレン清掃（3～6ヶ月程度）をしてください。伸縮目地部、ドレン回りに砂埃等が堆積していると植物の生育しやすい環境になります。飛来物や排水溝、ドレン部分の泥、枯葉等はよく除去し、水溜りのないようにしてください。植物の繁茂が認められた場合には、施工業者に連絡してください。繁茂箇所によっては、根が防水層を貫通していることもあり得ますので、むやみに引き抜かないでください。

防水層の補修、仕上塗料の塗り替えは専門技術が必要です。弊社又は専門工事店に依頼してください。（有償）